広報しちのへ

2014
4
No.109

はばたけ それぞれの道へ

～町内各校で卒業式～

■町功労表彰・文化賞・スポーツ顕彰・教育奨励賞受賞者 ── 2～3
■特集・平成25年度七戸町予算説明書 ── 4～19
■保健情報 ── 20
■まちのできごとあれこれ ── 21
■お知らせ ── 22～32
■まちのカレンダー ── 33

平成25年度　七戸町功労賞・文化賞・スポーツ顕賞・教育奨励賞　受賞者

平成25年度の七戸町功労賞・文化賞・スポーツ顕賞表彰式と教育奨励賞表彰式が２月22日、柏葉館で行われ、町に貢献された方、文化、スポーツの活動で功績のあった方々に表彰状が贈られました。各賞の受賞者は次のとおりです。（順不同・敬称略）

功労表彰

金見　一雄　消防団長として、12年にわたり消防団活動に奉仕し、現在も貢献。

中岫　喜宣　図書館協議会委員として、21年にわたり在籍し、現在も副議長として図書館運営に貢献。

福士　秀子　食生活改善推進員として、24年にわたり在籍し、現在も食を通して地域の健康づくりに貢献。

成田トヨ子　保健協力員として、27年にわたり在籍し、現在も保健衛生活動に貢献。

中村　チセ　保健協力員として、26年にわたり在職し、保健衛生活動に貢献。

作田　誠　交通指導員として、25年にわたり交通事故防止に努め、現在も貢献。

田中　操　防犯指導員として、36年にわたり防犯活動に奉仕し、現在も貢献。

瀬川　左一　防犯指導員として、35年にわたり防犯活動に奉仕し、現在も貢献。

市川　國廣　消防団員として、33年にわたり消防団活動に奉仕し、現在も分団長として貢献。

松山　茂　消防団員として、31年にわたり消防団活動に奉仕し、現在も分団長として貢献。

受賞者を代表してお礼を述べる市川國廣さん

文化賞

【文化功労賞】

坂倉　幸（七戸吟友会）
七戸吟友会、みちのく吟詠会に所属し、長年にわたり自身の技術向上と同会員の指導に励み、同会発展と七戸町の文化振興に貢献。

甲田喜代松（天間林詩吟愛好会）
天間林詩吟愛好会の設立に導き、初代会長として平成25年３月までの12年間、詩吟の普及をはじめ地域社会活動において貢献。

山本　ミチ（七戸民謡つつじ会）
平成15年に七戸民謡つつじ会を設立以来、後輩の指導と同会の発展に寄与。南部俵積み唄全国大会に５年にわたり出場。県内各地で公演を行うなど、南部民謡の普及に尽力。

附田八百八（天間舘神楽保存会）
長年にわたり天間舘神楽保存会の役員などを歴任。後継者の発掘・指導育成等、郷土芸能の保存・伝承活動に貢献。現在指導者としても活躍中。

中岫　博隆（花松神社神楽保存会）
昭和47年「保存会結成」時の立役者であり、現在も「大師匠」として、会員及び児童・生徒の後継者育成に尽力するとともに「創設40周年記念誌」発刊（平成24年度）の編集委員として貢献。

大池　貫一（袋町神楽保存会）
昭和38年より大池町内の神楽保存会、昭和43年より袋町神楽保存会に所属し、笛の囃子手として幾多の諸行事に参画。後継者の育成指導、郷土芸能の伝承に大きく尽力。

天間　鋭（天間舘神楽保存会）
長年にわたり天間舘神楽保存会に在籍し、役員などを歴任。後継者の発掘・指導育成など、郷土芸能の保存・伝承活動に貢献。後世に郷土芸能を伝承していくための指導者として、現在も活躍中。

西山　由三（和田神楽保存会）
七戸拍子方、唄い手として現在まで約30年にわたり活動中。伝統芸能保存及び地域活動・伝承に貢献。

【文化奨励賞】

小山田祐太（青森第一高等養護学校）
平成25年度第32回肢体不自由児・者の美術展　書の部「朝日新聞厚生文化事業団賞」受賞。

中野　京香（七戸養護学校）
第３回ウィーン国際障害者ピアノフェスティバルの日本選考会に出場し、日本代表（17人）の一人に選出。

鳥谷部志穂（三沢商業高等学校）
第60回全国高等学校珠算・電卓競技大会団体競技５位、個人総合競技３等、種目別競技の伝票算佳良（青森県大会団体の部優勝）。

瀬川安寿佳（三本木農業高等学校）
第64回青森県学校農業クラブ連盟大会最優秀賞受賞。第64回日本学校農業クラブ東北連盟大会（文化・生活）優秀賞受賞。

富浦　圭哉（十和田工業高等学校）
第13回高校生ものづくりコンテスト全国大会（四国大会）「電気工事部門全国大会第３位（青森県大会・東北大会第１位）。

坂本　愁乃（野辺地高等学校）
全日本吹奏楽コンクール第56回東北大会高等学校小編成の部で銅賞受賞（青森県大会金賞受賞、クラリネット奏者）。

工藤　珠里（野辺地高等学校）
全日本吹奏楽コンクール第56回東北大会高等学校小編成の部で銅賞受賞（青森県大会金賞受賞、ホルン奏者）。

スポーツ顕賞

※（所属―競技種目）

【スポーツ功労賞】

円子　隆治（体協―ゲートボール）
白川　秀雄（体協―ゲートボール）
浜村　恒雄（体協―バドミントン）

【スポーツ賞】

古屋敷ほたる（千葉学園高等学校―サッカー）

【スポーツ優秀賞】

〈個人の部〉

原子　明（体協―陸上）
上原子憲樹（体協―陸上）
藤田恵美子（体協―水泳）
中岫　憂基（体協―剣道）
山田　武典（青森山田高等学校―サッカー）
築田正之助（青森山田高等学校―陸上）
作田遼太郎（五所川原第一高等学校―剣道）
山口　祐弐（三本木高等学校―ハンドボール）
坪　凌太（青森北高等学校―柔道）
大池　唯華（七戸高等学校―スキー）

【生涯スポーツ奨励賞】

〈個人の部〉

蓼内　國男（体協―野球）
岡村　昭一（体協―野球）
川村　和隆（体協―野球）
天間　竜一（身体障害者福祉会―陸上）
桃林　輝昭（身体障害者福祉会―陸上）
木田　キミ（体協―グラウンド・ゴルフ）
荒川　昭則（体協―グラウンド・ゴルフ）

〈団体の部〉

七戸町ゲートボール協会（体協―ゲートボール）
坪　孝夫・西野　忠一・鳥谷部大太
坂本　しゑ・中里まつゑ・坪　和子

教育奨励賞

【最優秀賞】

山谷　琉維（城南小学校）
西野　真心（城南小学校）

【優秀賞】

〈個人の部〉

大池　流、荒町　璃音
伊藤　隆介、瀬川　あい
髙松　凜玲、大池　香
小林あかり、山口　翔心
（以上七戸小学校）
木村　陽大、浦田　綺音
小林　倫璃、佐藤　咲樹
中村　萌海、沼田　侑里
大池　七海、（以上城南小学校）
天間　琴心、鳴海　光太
野口　滉稀（以上天間西小学校）
小島　瑳希、西野こころ
大池　黎、佐々木涼名
塚尾　凌河、三上　朋也
（以上七戸中学校）
天間　陸斗
田村　優佳、小原　理湖
（以上三本木高等学校附属中学校）
（以上天間舘中学校）

〈団体の部〉

七戸中学校男子剣道部

《優秀賞》

塚尾　凌河、作田京太郎、藤嶋　章平
小栗　颯真、新山　裕介、小栗　大侑

附田　和真

《優良賞》

池田　光輝、吹切　広彰、底田　尚弥

柏葉少年剣士隊

《優秀賞》

藤嶋　章平、小栗　颯真、
塚尾　凌河、小栗　大侑、作田京太郎

《優良賞》

塚尾　彩香、中山　春菜、森田　瑞穂、音坂　及杏、小林　碧海、宇美　倫璃
作田　茉優、福田　
田原　瞳子、山口　
村山　天、工藤

【優良賞】

〈個人の部〉

山口　大雅
大沢田空知、金子　光
樋口　雄大、町屋　心音
山口　皓雅、大平　葵
田中　颯斗、沼端　彩華
新延あずみ、森野　優花
濱村　壮琉、成田　理瑠
新山　周平、沼辺　琉妃
（以上七戸小学校）
田栗　彩音、田中　奈穂
西野　心実、信田　侑斗
坂倉　修平、町屋　桃子
葛巻　泰理、市川　諒真
斉下　真大、島田　結衣
奈良　昌孝、成田　知秀
（以上城南小学校）
辻浦　大生、荒町　美佳
工藤　葵、佐藤　綾乃
澤田　薫月、坪　大翔
鶴間　慶明、工藤　及
町屋　玲、米内山　澪
秋元　悠里、荒町　人
天間　珠歩、千葉　周
坪　鈴花、中岫　哉
中村　絢、（以上天間西小学校）
田嶋　侑空、（以上天間東小学校）

太田　美優、亀田　彩乃
小林　樹生、齊下　志桜里
作田　茉優、高田　睦月
苫米地香南子、中村　優花
原　夏子、森野　佑香
赤沼　魁成、浦田　早絢
小栗　麗、菊地　瀬菜
久保　汐、小島　須王
作田　淳奈、齊藤　るり
新堂　望衣、坪　夏菜
苫米地　東香、楢舘　理子
成田　光、三上　愛美理
瀬川　佳奈、山口　優奈
（以上七戸中学校）
大原江里亜、金見　将武
鳥谷部仁、原子　将
鳥谷部大希、高田　開
坪　夏歩、天間　優雅
十枝内康哉、鳥谷部日菜子
甲田　仁（以上天間舘中学校）
（榎林中学校）

〈団体の部〉

七戸中学校女子剣道部

大浦のか、坪　ほのか、森田　宇美
塚尾彩香、中山　春菜、福田　瑞穂
作田　茉優、佐々木　萌、中野渡　瑞希

七戸中学校男子バドミントン部

浦田　拓人、新山　透、濱村　佑利
中岫　将希、佐々木星児、金子　海斗
沼端　雅樹

七戸中学校女子バドミントン部

山口　優奈、瀬川　佳奈、峯田　郷華
長嶋　芽生、新堂　望衣、浦田　早絢
亀田　彩乃、田中　早紀、新山　瑠菜
館野　彩花、山田　歌恋

七戸中学校陸上競技部

三上　朋也、大池　黎、山口　竜吾
成田　駿平、三上　作田、早絢　優奈
田中　泰希、小倉　愛美理、赤沼　魁成
福田　響紀、西野こころ拓郎、太田沼　美優

小林　樹生、斉下　乃彩、中村　秀輔

七戸中学校男子柔道部

小倉　秀貴、沢目　幸司、荒町　勇貴
三縄　鳥谷部　揮希、高田　和希、吹切　彰太
上田　久保　晴稀、田中　悠佑
寺澤龍之助

七戸中学校女子柔道部

荒川かれん、坪　夏菜、成田　光
田栗　琴音、泉　明日香、石田　愛香

七戸中学校スキー部女子

佐々木涼名、西野こころ、小島　瑳希
小田　舞緒

七戸中学校吹奏楽部

十枝内　理夏、小笠原　巧真、高田　如月、後藤　瑠奈
町屋　史弓、西山　枝理、小館　智佳、石田　加鈴子
久保　敦美、苫米地　麗香、塚屋　彩乃
成田　汐、東　香、貝敷　
菊地　結、瀬　菜、
山田　香、夏子、
原　桜里、
齊藤　郷愛、
峯田　
苫米地香南子、森野　竹内　齊藤　大平　光、
佐々木　佑香、更　沙、る り、作田　淳奈、
小田　舞緒、高田　中村　優月花、小館　楢原　理彩、
鳥谷部　睦月、奈　彩子、

天間西ジャイアンツスポーツ少年団

上原子　長野　天間　蛯崎　西野　鳥谷部　成、
涼太、優奈、匡晴、陽智、新、柊弥、王智、
坪　鳥谷部奏汰、酒井　渡　中　天　中野　渡　一郎、
松村、天間、野月、鳥谷部、工藤、小坪又、
大輝紀、佑修生、心温、也、湛蓮、輝士、圭冴、

七戸ジュニアバドミントンクラブ

山口　翔心、奈良　昌孝、市川　諒真
神村　唯斗、

天間東卓球スポーツ少年団

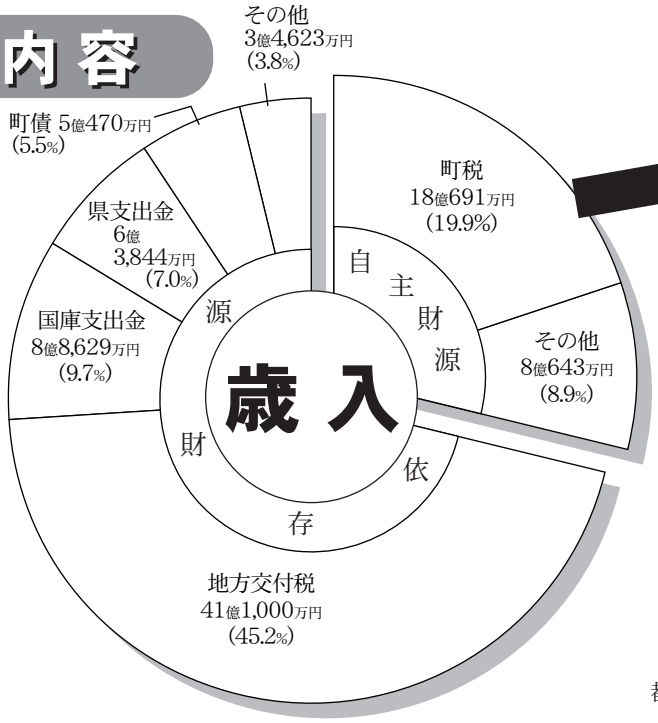
小坂　大樹、齋藤　駿、中岫　紀貴
高田　憲人、二ツ森陸斗、

26年度 予算総額

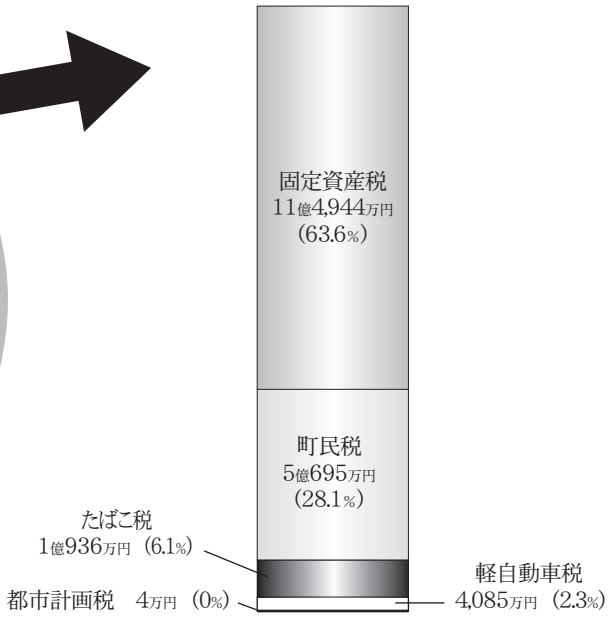
予算の内訳

一般会計	90億9,900万円
特別会計	57億4,189万円
計	148億4,089万円

計の内容



町税内訳(18億691万円)



平成26年度当初予算額及び対前年度比較表

区分	平成26年度当初予算額	平成25年度当初予算額	比較増減額	比較増減率
一般会計	90億9,900万円	86億9,000万円	4億900万円	4.7 %
特別会計	57億4,189万円	55億5,860万円	1億8,329万円	3.3 %
国民健康保険	23億263万円	22億3,759万円	6,504万円	2.9 %
後期高齢者医療	3億7,105万円	3億4,265万円	2,840万円	8.3 %
介護保険	23億3,155万円	21億9,149万円	1億4,006万円	6.4 %
介護サービス事業	757万円	988万円	△ 231万円	△ 23.4 %
七戸霊園事業	318万円	312万円	6万円	1.9 %
公共下水道事業	3億5,592万円	4億2,269万円	△ 6,677万円	△ 15.8 %
農業集落排水事業	6,159万円	6,023万円	136万円	2.3 %
水道事業	3億840万円	2億9,095万円	1,745万円	6.0 %
合計	**148億4,089万円**	**142億4,860万円**	**5億9,229万円**	**4.2 %**

平成26年度予算決まる

子育て支援と定住促進へ重点配分

今年度の一般会計当初予算は、90億9,900万円で、前年度予算と比べ4.7％増となりました。

町では、中学生までの医療費無料化、給食費全額町負担などの子育て支援事業や各種定住促進事業を実施してきました。

今年度は、一層の子育て支援の強化と定住促進効果を加速させるため、町費負担の臨時教員を配置し、子どもたちが多くの教員に見守られた教育環境を築き「確かな学力の定着」や「生徒指導の充実」を図るとともに、学校体育館の天井等落下防止対策事業を実施し、児童・生徒の安全確保を図るなど教育環境の充実を図ります。さらに、老朽化が激しい児童館などの児童福祉施設については、年次整備計画に従い建設していきます。

また、ヤングファミリー定住支援や定住促進新築住宅支援などの予算を計上し、昨年同様、定住促進対策にも力を入れていきます。

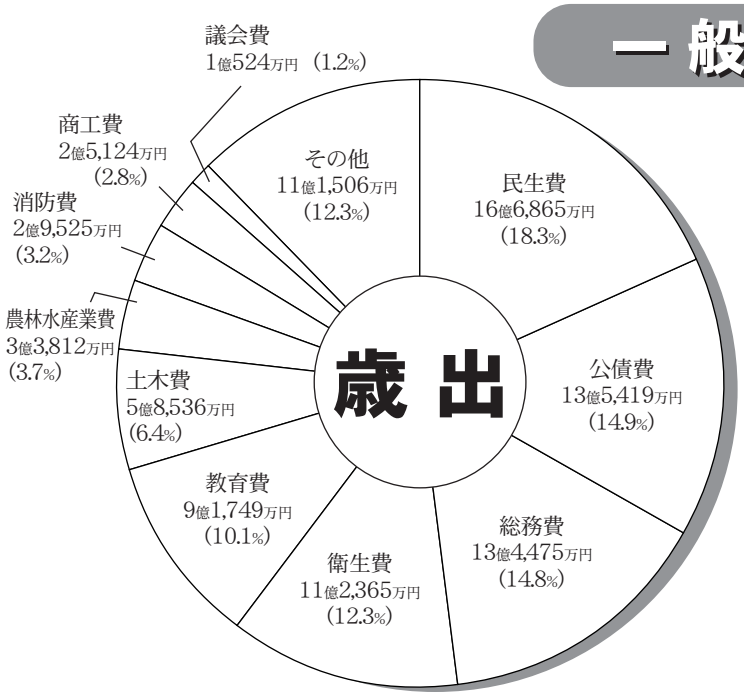
6ページから平成26年度に町が行う仕事を“分かりやすく”お知らせする「予算説明書」を掲載しています。

まだまだほんの一部ですが、「この仕事を載せて欲しい」「ここはもっと詳しく知りたい」など、気付いたことがありましたら、遠慮なくご意見をお寄せください。

問合せ先　財政課☎68−2117

※財源内訳が記載されていない事業は、すべての経費を町が負担して行うものです。

一般会計



【歳入用語の説明】

地方交付税 → 所得税など国が徴収した税金の中から、地方公共団体の財政状況に応じて交付されるお金
国庫支出金 → 町が行う特定の事業の財源として、国から町に交付されるお金
県支出金 → 町が行う特定の事業の財源として、県から町に交付されるお金
町債 → 町が行う建設事業などの財源に充てるため、借り入れるお金
町税 → 皆さまが町に納める税金

【歳出用語の説明】

民生費 → 主に福祉関係に使うお金
公債費 → 町債を返済するために支払うお金
総務費 → 町の総括的な事務に使うお金
衛生費 → 保健施設・ごみ処理など安全で衛生的な生活のために使うお金
教育費 → 幼稚園・学校の管理や公民館など教育全般の事務や事業に使うお金
土木費 → 道路や公園など公的施設に使うお金
消防費 → 消防・救急活動や消防施設などの整備に使うお金
農林水産業費 → 農林水産業の支援や指導育成に使うお金
議会費 → 町議会の運営や議員の報酬などに使うお金
商工費 → 商工業の支援育成や各種イベントの補助などに使うお金

都市基盤の整備

町道中野・森ノ上線歩道整備事業 5,100万円

（担当：建設課　建設係）

国道４号（加賀木材）から天間西小学校を結ぶ通学道路の歩道を整備し、歩行者（児童生徒）の交通の安全を図ります。

◆工事区間
加賀木材工業から天間舘・道ノ上線交差点まで960m

◆工事の予定期間
7月～3月

◆主な経費

歩道整備工事	L=410m	3,850万円
用地測量調査	L=640m	150万円
道路敷地購入	A=715m2	500万円
支障物件移転補償		600万円

財　源

国の交付金	3,315万円
町の負担金	1,785万円

町道宇道坂・五十貫田線改良舗装事業 1,100万円

（担当：建設課　建設係）

七戸中学校から野々上地区を結ぶ幹線道路の拡幅改良と急カーブ・急勾配箇所の解消を図り、交通の安全を図ります。

◆工事区間
見町スタンドから県道七戸十和田湖線交差点まで1,100m

◆工事の予定期間
7月～3月

◆主な経費

用地測量調査	L=1,100m	300万円
道路敷地購入	A=3,333m2	400万円
支障物件移転補償		400万円

財　源

国の交付金	715万円
町の負担金	385万円

幹線道路舗装補修事業 1億4,420万円

（担当：建設課　建設係）

幹線町道の車道舗装面の破損がひどく、車両交通に支障をきたす恐れがあることから、舗装補修を行うことで事故防止などを図ります。

◆事業の内容

町道宇道坂・鍛冶林線	L=220m	1, 700万円
町道中野・市ノ渡線	L=400m	2, 520万円
町道花松・長沢線	L=170m	1, 260万円
町道作田・鍛冶林・一ノ坂線	L=720m	4, 530万円
町道白石・市ノ渡線	L=700m	4, 410万円

◆工事の予定期間
5月～12月

財　源

国の交付金	9,373万円
町の負担金	5,047万円

橋梁補修事業 1,820万円

（担当：建設課　建設係）

町管理の橋梁の延命を図るため、町では長寿命化計画を策定し、順番に橋梁の補修を行います。

◆事業の内容

作田橋の塗装（橋長34m）	1,100万円
和田下橋橋梁調査設計（橋長50m）	720万円

◆工事の予定期間
8月～12月

財　源

国庫支出金	1,183万円
町の負担金	637万円

道路新設改良事業 3,000万円

（担当：建設課　建設係）

（仮称）森ノ上・荒熊内線道路新設事業
この事業は、天間林地区市街地（役場本庁舎）と七戸地区市街地（七戸庁舎）を連絡する路線であり、七戸十和田駅の北側、町道横町・蛇坂・荒熊内線の終点に接続します。

◆事業の内容

道路詳細設計	L=2,400m	3,000万円

財　源

国の交付金	1,950万円
町の負担金	1,050万円

除雪機械整備事業 2,700万円

（担当：建設課　管理係）

この事業は、町保有の除雪機械の整備を図り、冬期間の交通の確保に努めます。
今年度は、平成６年度に購入した機械を更新します。

◆事業の内容
小型ロータリー除雪車購入費（３台）
2,700万円

財　源

国の交付金	1,800万円
過　疎　債	900万円

除雪機械更新事業　1,000万円

（担当：建設課　管理係）

冬期間の降雪により町民の生活に支障を及ぼす雪道を克服し、産業の振興及び生活の安定のため、道路交通の確保に向けた除雪作業の円滑化を図ることを目的に、除雪協力業者の除雪機械購入に対して、補助金を交付します。

◆事業の内容

補助率	3分の1以内
補助金上限額	500万円

道路の管理（除雪）　6,798万円

（担当：建設課　管理係）

町民が冬道を安全に通行できるよう、道路の除雪及び排雪を行います。

除排雪作業により、町民の皆さまにはご迷惑をおかけする場合がありますが、ご協力をお願いします。

◆主な経費

業者委託料	5,120万円
機械借上料	128万円
車検料	800万円
その他経費	750万円

財　源

国庫支出金	1,600万円
町の負担金	5,198万円

橋梁長寿命化計画策定 2,600万円

（担当：建設課　建設係）

橋梁の延命化を図るため、橋長15m未満の橋梁について、長寿命化計画を策定し、緊急性の高い橋梁から順次補修などを行います。

◆事業の内容

橋梁長寿命化計画策定業務委託

橋長（L=15m未満）　N=64橋

財　源

国庫支出金	1,690万円
町の負担金	910万円

道路改良等工事　3,000万円

（担当：建設課　建設係）

町道の舗装補修及び道路改良工事などを施工し、車両交通に支障をきたしている路線及び集落の改良工事を行うことで利用向上を図ります。

◆主な経費

上田・左組線	L=250m
荒熊内30号線	L=254m

財　源

町の負担金	3,000万円

下水道整備事業　5,330万円

（担当：上下水道課　下水道係）

各家庭や事業所のトイレや台所などから出た汚水は、下水道管に流れて浄化センターに集められます。浄化センターで処理したきれいな水は、川に放流され水環境の改善につながっています。下水道の計画区域内では、整備を進めるため下水道管の布設をしています。

今年度は、過去に下水道管の布設をした箇所の舗装復旧をします。

七戸処理区

◆工事区間　貝ノ口・上町野地区

◆工事の予定時期　7月～12月

◆事業費

舗装復旧工事	1,800万円
管渠詳細設計等業務	2,000万円

天間林処理区

◆工事区間　天間４常会・森ヶ沢地区

◆工事の予定時期　7月～12月

◆事業費

舗装復旧工事	1,500万円
計画設計業務	30万円

財　源

国庫支出金	2,000万円
町の負担金	3,330万円

下水道施設維持管理事業費 9,182万円

（担当：上下水道課　下水道係）

下水道管に流され各浄化施設に集められた汚水は、浄化センター内の水槽で微生物の力を借りながらきれいな水と汚泥に分けられます。きれいになった水は川へ放流され、汚泥は焼却処分されます。

◆主な経費

【公共下水道の維持管理費】

七戸浄化センター	3,915万円
天間林浄化センター	3,050万円
その他経費	280万円

【農業集落排水の維持管理費】

中野西地区処理施設	925万円
四ヶ村地区処理施設	925万円
その他経費	87万円

配水管等整備事業　1,090万円

（担当：上下水道課　上水道係）

配水管は、皆さまの家庭や水を必要とする施設へ、水を運ぶ施設です。
古くなった管やおのおので取出した管を一つの配水管にまとめ、地震に強い管へと替えて整備します。

◆工事区間
七戸・十和田駅北口から北側への250mの区間
◆工事の予定期間
６月～12月
◆主な経費

配水管整備工事	1,000万円
その他経費	90万円

ライフライン機能強化等事業 1億3,183万円

（担当：上下水道課　上水道係）

各浄水場と町が指定した屋内避難所とを結ぶ配水管を、地震に強い管へ更新します。

◆工事区間
天間舘大沢交差点から金木交差点へ1,350mの区間
小山酒店付近から七戸支所方面へ750mの区間
七戸中学校から柏葉町通りの560mの区間
◆工事の予定期間
６月～３月
◆主な経費

配水管整備工事	1億2,653万円
その他経費	530万円

◆国からの補助金

補助対象額の1/3	4,205万円

駅周辺施設の維持管理　1,100万円

（担当：商工観光課　施設管理係）

区画整理事業において新たに整備された南北の駅前広場・駐車場・公園などの維持管理費用です。多くの方が訪れる新駅周辺にふさわしい環境美化を図るため、その施設の維持管理を行います。

◆主な経費

燃料費及び光熱水費	320万円
駅周辺施設環境整備委託料など	780万円

財　源

町の負担金	1,100万円

産　業　の　振　興

商工業振興事業　1,313万円

（担当：商工観光課　商工係）

地域の商工業振興を支援するため、地域産業の指導的役割を担う七戸町及び天間林村商工会が行う事業経費の一部を補助します。また、地元商店街の活性化を図るため、七戸町商店会協同組合が実施しているポイントカードの発行や商品券を活用した事業及び七戸中央商店街協同組合が実施しているイベントなどの事業費の一部を補助します。
まちづくりチャレンジ事業として、中心商店街の各商店の魅力向上を目指した事業を実施します。
商工業の支援として、七戸町小口資金・七戸町事業活性化資金に伴う保証料の一部を助成します。

◆主な経費

商工会補助金 （七戸町・天間林商工会） （まちなか丸ごと元気事業費補助金含む）	655万円
地元購買促進事業費補助金	226万円
中央商店街イベント事業費補助金	100万円
まちづくりチャレンジ事業費補助金	162万円
中小企業保証料補給金	170万円

財　源

町の負担額	1,183万円
県補助	130万円

観光交流センターの維持管理　2,772万円

（担当：商工観光課　施設管理係）

七戸十和田駅南口に位置する「七戸町観光交流センター」の維持管理費用です。
七戸町はもちろん、上十三・下北地域の玄関口として多くの来訪者が利用しやすい施設となるよう管理運営を行います。

◆主な経費

燃料費及び光熱水費	630万円
設備等保守点検委託料	317万円
清掃・施設管理等委託料	1,825万円

財　源

使用料収入	15万円
町の負担額	2,757万円

観光レクリエーションの振興①(観光誘客事業) 8,338万円

(担当:商工観光課　観光係)

各実行委員会などにより様々な観光イベントが開催されています。町ではこれらのイベントの運営を支援し、地域の魅力向上を図ります。

また、七戸町観光協会では、関係機関と連携し秋まつりなどの開催、また旧南部縦貫レールバスなどを積極的に活用した観光開発に取り組みます。

観光施設関係では、レールバス展示施設のトイレなどを整備します。「道の駅しちのへ」では、地震・風水害などにおける帰宅困難者に対応するため、太陽光パネル並びに蓄電池を設置します。

◆主な経費

しちのへ夏まつり実行委員会補助金	481万円
七里ウォーキング補助金	50万円
東北馬力大会事業費補助金	120万円
ホワイトバドル実行委員会補助金	213万円
七戸町観光協会補助金	816万円
七戸ナニャドヤラ盆踊大会事業費補助金	100万円
観光資源ブラッシュアップ事業業務委託料	365万円
レールバス展示施設環境整備工事費	528万円
道の駅蓄電池等設置工事費(設計監理含む)	5,665万円

財　源

町の負担金	2,673万円
県　補　助	5,665万円

観光レクリエーションの振興②(観光ＰＲ事業) 1,306万円

(担当:商工観光課　観光係)

東北新幹線「七戸十和田駅」の開業効果を高めるため、七戸十和田駅開業効果活用推進委員会事業を中心に、七戸町のＰＲキャンペーンなどを県内外で積極的に開催し、観光客の誘客に努めます。

地域情報を充実させたパンフレットやポスターを制作するほか、七戸町の魅力や食文化を情報誌に掲載しＰＲに努めます。

また、観光客おもてなし事業は、東北新幹線「七戸十和田駅」開業効果が発揮できるよう、当町の観光施設や既存イベントを磨き上げることで、中心商店街への誘客促進や、おもてなしのサービス向上に努めます。

地域振興プロジェクト事業では、来訪者に地域の自然・歴史など「七戸ならでは」「七戸にしかないもの」を「感じて」もらい、「幸せ」を与える、『感幸事業』を展開します。

◆主な経費

パンフレット・観光ポスターなど	82万円
広告費	36万円
観光客おもてなし事業費補助金	335万円
七戸十和田駅開業効果活用推進委員会補助金	235万円
観光地域づくり及び観光ホームページリニューアル事業	618万円

財　源

町の負担金	1,306万円

畑作振興事業 1,332万円

(担当:農林課　農業振興係)

畑作主要農産物の品質向上、産地維持を目的として、生産資材の購入などに要する経費に対して補助します。

◆事業・経費

◎にんにく(計894万円)	
イモグサレセンチュウ対策(防除剤)	339万円
イモグサレセンチュウ対策(乾熱処理)	30万円
優良種子確保対策	175万円
優良種子生産対策	25万円
産地維持対策(新規ほ場)	325万円
◎長いも(計110万円)	
優良種子確保対策	82万円
トレンチャー耕委託	28万円
◎トマト　品質向上対策(遮光フィルム)	31万円
◎りんどう　産地再生(苗購入、新規ほ場)	10万円
◎ほ場(計287万円)	
土壌分析推進	21万円
土づくり強化対策(堆肥)	225万円
融雪促進対策(融雪剤)	41万円

財　源

町の負担金	1,332万円

新規農業用機械等購入事業 2,500万円

(担当:農林課　農業振興係)

生産規模の拡大、生産コストの低減などに取り組むため、農業用機械やビニールハウスの購入にかかる経費について補助します。

◎農業用機械　補助率20％又は上限額100万円
◎ビニールハウス　補助率20％又は上限額30万円

財　源

町の負担金	2,500万円

6次産業化推進事業 300万円

(担当:農林課　農業振興係)

町の農林畜産物の加工・販売・サービスの提供などの6次産業化を推進するための事業に要する経費について補助します。

◆補助率　2/3又は上限額100万円

財　源

町の負担金	300万円

青年就農給付金　2,350万円

（担当：農林課　農業振興係）

新規就農される方に、農業を始めてから経営が安定するまで最長５年間、国と町が給付金を給付します。

◆給付金
150万円（国）＋50万円（町）／年1世帯あたり
（※国→夫婦の場合は、75万円かさ上げ）

財　源

町の負担金	550万円
国の負担金	1,800万円

健康・福祉の充実

児童福祉施設建設事業　1億3,939万円

（担当：社会生活課　児童福祉係）

施設の老朽化、多様化する学童保育への需要、地域交流や子育て支援などの課題に対応するため、城南児童館城北分館を解体し、児童福祉(学童保育)施設として建設します。

また、災害時などの避難施設としての機能を有するとともに、環境対策にも配慮した施設を建設します。

○構　　造　木造１階建
○建築面積　299.69m²(延べ床面積　289.69m²)
○付帯設備　太陽光パネル(5.16KW相当)、パワーコンディショナ(5.5KW)、蓄電池(7.2KWh)、地中熱ヒートポンプ(冷暖房設備)、ペレットストーブ１台

財　源

青森県再生可能エネルギー等導入促進事業費補助金	4,000万円
児童厚生施設等整備費補助金	1,510万円
町の負担金	8,429万円

乳幼児・子ども医療費給付事業　5,280万円

（担当：社会生活課　児童福祉係）

少子化対策並びに子育て支援の一環として、出生から中学校卒業までの医療費を給付します。

給付方法は、保護者の負担を軽減するため現物給付を実施しています。

◆要　　件
所得要件　児童手当特例給付所得制限額。（０歳児所得制限なし）
住所要件　対象児童が七戸町に住所を有すること。

◆対象となる医療費
通院や入院でかかった健康保険適用分の医療費自己負担分。
健康保険適用外の医療費並びに入院時の食事療養費は給付の対象になりません。

財　源

県支出金	900万円
町の負担金	4,380万円

保育所運営費　4億5,247万円

（担当：社会生活課　児童福祉係）

七戸町の児童が保育所に入所し、保育の実施を行った場合、その保育に必要な経費を町で負担します。

七戸町には、社会福祉法人が経営している保育所が６施設あります。入所児童数は、平成26年３月１日で508名、他市町村に広域で入所している児童が10名でした。

平成26年度も、同じぐらいの児童の入所が見込まれています。

◆事業の内容
児童の措置年齢による保育単価に入所児童数を乗じて得た額を各保育所に毎月運営費として支払います。

財　源

国庫支出金	1億5,088万円
県支出金	7,544万円
保護者負担金	1億1,174万円
町の負担金	1億1,441万円

園児・児童生徒健康診断 421万円

（担当：学務課　学校教育係）

幼稚園児や児童生徒の健康を保ち、また増進させるため、学校保健安全法に基づいた検診や検査を行います。

◆内　容
検診：内科、歯科、耳鼻咽喉科、眼科
検査：尿、ぎょう虫、貧血、心電図
対象：幼稚園児、小・中学生

◆主な経費

学校医等報酬	260万円
検診委託料	161万円

健康増進事業　6,784万円

（担当：健康福祉課　保健係）

健康増進法やがん対策基本法に基づき壮年期からの健康づくりと生活習慣病の予防、早期発見、早期治療を図り、介護状態に陥らないように予防に主眼をおいて実施します。

また、町の死因の第1位は「がん」となっており、がんによる死亡を減らすため、がん検診受診率50％を目標に集団健診において各種がん検診を実施します。

◆事業の内容

（1）健康手帳の交付
（2）健康教育
（3）健康相談
（4）健康診査
特定健診・胃がん検診・肺がん検診・大腸がん検診・前立腺がん検診・子宮がん検診・乳がん検診・骨粗しょう症検診・歯周疾患検診・肝炎ウィルス検診
（5）訪問指導

◆健診期間

（1）総合健診（天間林保健センター・柏葉館）
8月～11月（指定日）
（2）七戸病院人間ドック
6月～3月（指定日）
（3）歯周疾患検診（町内歯科医院）
6月～12月

◆主な経費

健康診査等委託料	6,181万円
その他	603万円

財　源

国・県の補助金	387万円
受診者負担金	1,359万円
町の負担金	5,038万円

地域支援事業　1,064万円

（担当：健康福祉課　地域包括支援センター）

地域包括支援センターに、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員を配置し、高齢者の総合相談や介護予防支援、介護予防事業などを行います。

健康な人は状態維持を、介護が必要になるおそれのある人は、状態の維持・改善を、要介護状態となった場合も可能な限り、自立した日常生活を営むことができるよう介護予防事業を行っていきます。

また高齢者の介護・健康・生活に関する相談をはじめ、「どこに相談したらいいかわからない」といった事に関しても適切な関係機関へつなぐなど、サービスや制度を紹介し、介護が必要となった方や家族を介護している方の支援を行います。

◆主な経費

運動機能向上事業委託料	75万円
生きがい活動・認知症予防事業委託料	827万円
高齢者食生活改善事業	30万円
介護用品支給費	132万円

財　源

国庫支出金	285万円
県支出金	142万円
支払基金負担分	143万円
介護保険料	270万円
町の負担金	224万円

障害福祉事業　3億8,885万円

（担当：健康福祉課　障害福祉係）

身体、知的発達、精神に障害のある方が自立した日常生活、社会生活を営むことができるよう支援します。

◆主な事業内容

・障害者手帳の取得により、各種サービスが受けられます。
(1) 身体障害者手帳　(2) 愛護（療育）手帳　(3) 精神障害者保健福祉手帳
・障害者の手当が受けられます。
(1) 特別障害者手当　(2) 障害児福祉手当
・障害者の能力や適性に応じ、自立した日常生活をおくるための支援事業です。
(1) 障害者地域生活支援事業
相談・生活支援事業・コミュニケーション支援事業・日常生活用具給付事業・地域活動支援センター事業・移動支援事業・日中一時支援事業・訪問入浴サービス事業・自動車運転免許取得・改造助成事業・その他生活支援事業
(2) 補装具購入（修理）事業
(3) 自立支援医療
①更生医療給付費事業②精神通院医療制度③育成医療給付事業
(4) 自立支援給付
①居宅介護（ホームヘルプ）②生活介護③自立訓練④就労継続支援⑤施設入所支援⑥グループホーム、ケアホーム⑦その他　自立支援給付

◆主な経費

障害福祉サービス費など	3億3,319万円
児童発達支援事業	617万円
更生医療給付費	1,704万円
補装具支給事業	500万円
日常生活用具給付事業	500万円
地域生活支援事業	612万円
療養介護医療費	336万円
育成医療給付費	20万円
福祉事務組合負担金	655万円
各種団体補助金	27万円
その他事業費	595万円

財　源

国庫支出金	1億8,249万円
県支出金	9,310万円
町の負担金	1億1,326万円

母子保健事業　1,403万円

（担当：健康福祉課　保健係）

近年、出生率の低下、核家族化や女性の社会進出により、子育て環境が大きく変化しています。そうした状況の中、育児不安の軽減や男性の子育て参加の促進など、子どもがすこやかに生まれ育つよう、妊娠期から出産、子育てに関する様々な保健サービスを実施します。

◆主な事業の内容

(1) 妊婦委託健康診査（医療機関委託）
(2) 新生児訪問・未熟児訪問（生後1ヵ月未満）
(3) 1ヵ月児健診（医療機関委託）
(4) 3ヵ月児健診（公立七戸病院委託）
(5) 乳児相談（6ヵ月児・12ヵ月児）
(6) 1歳6ヵ月児健診
(7) 2歳6ヵ月児健診
(8) 3歳児健診
(9) 3歳児精神発達健康診査
(10) 5歳児健康相談
(11) 5歳児事後指導教室
(12) ことばと聞こえの発達相談

◆主な経費

健康診査委託料	1,129万円
その他経費	274万円

財　源

国庫支出金	44万円
県支出金	22万円
町の負担金	1,337万円

予防接種事業　4,418万円

（担当：健康福祉課　保健係）

感染力が強い病気を広く流行させないために予防接種を実施します。

特に子どもや高齢者は、感染すると肺炎などの合併症を発症することがありますので、発病予防、重症化予防のために予防接種は必要とされています。

感染力の強い麻しん風しんについては、未接種者に対して、接種率を高めるために個別通知で再度接種勧奨をします。

◆予防接種の種類

(1) ＢＣＧ（結核）
(2) ポリオ
(3) 三種混合（破傷風・百日咳・ジフテリア）
(4) 四種混合（破傷風・百日咳・ジフテリア・ポリオ）
(5) 麻疹風疹
(6) 二種混合（破傷風・ジフテリア）
(7) 日本脳炎
(8) 高齢者インフルエンザ
(9) ヒブ
(10) 小児用肺炎球菌
(11) 子宮頸がん（がん予防）
(12) 後期高齢者肺炎球菌

◆主な経費

予防接種委託料	4,323万円
その他経費	95万円

財　源

町の負担金	4,393万円
その他の補助金	25万円

介護保険事業　22億6,763万円

（担当：健康福祉課　介護保険係）

介護保険制度は、40歳以上の方が加入者（被保険者）として保険料を負担し、介護が必要と認定されたときは費用の一部（原則1割）を支払ってサービスを利用する制度です。

皆さまが納める保険料は、国、県、町の負担金や皆さまが負担するサービス利用料と合わせて、介護保険を健全に運営していくための大切な財源となります。

65歳以上（第1号被保険者）
…介護や日常生活の支援が必要となったとき要介護（要支援）認定を受けサ-ビスを利用できます。

40歳以上65歳未満（第2号被保険者）
…特定の病気により介護や日常生活の支援が必要になったときサービスを利用できます。

◆主な経費

介護給付費	22億4,537万円
介護認定審査費	890万円
認定調査費	1,336万円

財　源

国庫支出金	5億7,377万円
県支出金	3億2,437万円
支払基金負担分	6億5,419万円
保険料	3億5,489万円
町の負担金	3億6,041万円

地域住民参加と行財政改革の推進

行政連絡員業務　422万円

（担当：総務課　行政係）

町には、82の常会と42の町内会があり、それぞれの代表が、行例連絡員を務めています。

行政連絡員は、町と常会・町内会のパイプ役として、毎月の広報等行政連絡事項の配布・伝達、地区からの要望の取りまとめや、意見を町の担当課に報告することが主な業務です。

◆主な経費

行政連絡員会議報酬	94万円
行政連絡員年手当	328万円

財　源

町の負担金	422万円

生活環境の整備

清掃センターの維持管理　4億5,506万円

（担当：社会生活課　環境衛生係）

清掃センターでは、ゴミの収集や分別、リサイクル、燃えるごみの焼却処分を行います。
清掃センターの維持管理に必要な経費を負担します。

◆主な経費
中部上北広域事業組合負担金（清掃センター）　4億5,506万円

財　源	
町の負担金	4億5,506万円

最終処分場の維持管理　1,055万円

（担当：社会生活課　環境衛生係）

最終処分場では、燃えないゴミと焼却灰を埋め立て処分しています。
最終処分場の維持管理に必要な経費を負担します。

◆主な経費
中部上北広域事業組合負担金（最終処分場）　1,055万円

財　源	
町の負担金	1,055万円

衛生センターの維持管理　6,147万円

（担当：社会生活課　環境衛生係）

し尿を処理するための設備の維持管理に必要な経費を負担します。

◆主な経費
中部上北広域事業組合負担金（衛生センター）　6,147万円

財　源	
町の負担金	6,147万円

下水道推進事業費　240万円

（担当：上下水道課　下水道係）

下水道への加入の促進をするために、各地区の供用開始日から３年以内に接続された方には１戸当たり６万円の奨励金を支給します。

◆主な経費
加入促進奨励金　240万円

合併処理浄化槽整備事業　1,358万円

（担当：社会生活課　環境衛生係）

個人住宅の合併処理浄化槽設置費用に対し補助金を交付します。
※対象区域は下水道区域と農業集落排水の対象区域以外の区域。

◆主な経費
合併処理浄化槽設置整備事業費補助金　1,358万円

財　源	
国・県の負担	678万円
町の負担金	680万円

ごみ箱設置補助金　20万円

（担当：社会生活課　環境衛生係）

町内会や常会に対し、ごみ箱製作費用の２分の１、２万円を上限もしくはゴミ箱の修理費用の２分の１、１万円を上限に助成しています。
※いづれも各団体年度内１回まで
※修理とは足が折れる、底の鉄板が抜け落ちるなど使用に耐えない状態、塗装は対象外
設置場所の確保や、清掃、ごみ箱の修理は各団体により行なっています。

◆主な経費
ゴミ箱設置事業費補助金　20万円

財　源	
町の負担金	20万円

環境保全事業　400万円

（担当：企画調整課　企画調整係）

自然と共生するまちづくりの実現に向け、環境問題についての町民の意識高揚を図り、自然環境への負荷を軽減するため、再生可能エネルギー及び省エネルギー機器などを整備する町民や事業所に対して補助します。
交付金額の４分の３は現金で支給し、残りの４分の１は、町内事業所の活性化を目的として「商品券」で交付します。

◆主な経費
クリーンエネルギー促進事業補助金　400万円

財　源	
町の負担金	400万円

消防費　2億9,525万円

（担当：総務課　消防係）

町民の生命や財産を守るため、災害や救命救急に備え、すぐに対応できるよう消防車や救急車などの消防設備を配備しています。

◆**常備消防費**(2億7,000万円)
消防本部や消防署の人件費、設備費などを常備消防費として、中部上北広域事業組合へ負担しています。

◆**非常備消防費**(2,062万円)
消防団員の出動手当、報酬、補償に対する掛金などが主な経費です。なお、消防団員は、それぞれ自分の職業を持っている地域住民が、「自分たちの地域は自分たちで守る」という考えのもと、自らの意志で消防団に入団しており、地域で発生した火災の鎮圧や地震・風水害などの各種災害の防ぎょ活動はもちろんのこと、行方不明者の捜索や災害の予防広報活動など幅広い業務を行っています。

◆**消防施設費**(463万円)
消火栓や防火水槽、消防団の車輌や屯所など、町の消防施設を維持していくための経費です。

財　源	
国庫支出金	71万円
町の負担金	2億9,454万円

防災対策費　2億184万円

（担当：総務課　防災係）

災害に強い町づくりを進めるため、防災体制の充実強化を図ります。

◆**防災諸費**（2億184万円）
- 国、県の防災システムと連動し、より早い災害情報の収集、町民への周知などに活用するための経費です。
- 大災害時の人命救助活動に使われる防災ヘリ（しらかみ）の要請にかかる経費です。
- 既存の防災無線（アナログ）の維持経費も含まれます。また、防災無線デジタル化の整備を図ります。

財　源	
国庫支出金	1億4,640万円
町の負担金	5,544万円

定住促進事業　568万円

（担当：企画調整課　企画調整係）

若者の定住促進を図るため、町内の民間賃貸住宅に居住する子育て世帯及び新婚世帯に対して、家賃の一部を補助します。また、転入者の七戸町への定住の促進を図るため、町内に新築住宅の建設を行う世帯に対して、住宅建設費の一部を補助します。

◆**主な経費**

ヤングファミリー定住支援補助金	200万円
定住促進新築住宅建設補助金	120万円

財　源	
町の負担金	320万円

若者の定住、交流促進を図るため、青森県と連携して七戸町の魅力や各種支援制度の情報発信を行います。また、首都圏の若者を町へ招いて交流イベントを実施します。

◆**主な経費**
交流イベント開催費（夏・冬年２回開催）　248万

財　源	
町の負担額	248万円

住宅新築リフォーム支援事業　1,000万円

（担当：建設課　建設係）

町では、５月１日以降に住宅の新築及びリフォームを町内の登録施工業者と契約し着工する方に対して、補助金を交付します。

◆**事業の内容**
産業活性化住宅新築リフォーム
支援事業補助（町単独補助）　1,000万円
応募多数の場合は抽選になります。
この事業は、平成26年度（単年度）事業です。

財　源	
町の負担金	1,000万円

町営住宅の管理など　846万円

（担当：建設課　住宅係）

町営住宅18団地（264戸）を維持管理し、家賃などの徴収、入退去の手続きなどを行います。

◆**主な経費**

修繕料	100万円
工事費	240万円
その他経費	306万円
解体工事費	200万円

教育・文化の充実

スポーツ振興センター掛金 108万円

（担当：学務課　学校教育係）

幼稚園児、児童生徒の不慮の事故に備えて、独立行政法人日本スポーツ振興センターと災害共済給付契約を結び、学校等の管理下において、幼稚園児、児童生徒が災害にあった場合、治療費や見舞金の給付を行います。
設置者と保護者が掛金を負担しています。

◆主な経費

独立行政法人	
日本スポーツ振興センター掛金	108万円
財　源	
町の負担金	63万円
保護者負担金	45万円

就学援助事業 693万円

（担当：学務課　学校教育係）

経済的理由により、就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して、給食費、学用品費等を援助します。
また、軽度の障害を持つ児童生徒が、特別支援学級へ通う時の通学用品費等の援助を行います。

◆主な経費

特別支援教育奨励費	30万円
学用品費等	663万円
財　源	
国の補助金	6万円
町の負担額	687万円

外国語指導助手派遣事業 816万円

（担当：学務課　学校教育係）

幼児や児童生徒に英語に接する機会を提供し、英語教育の充実と国際理解教育の推進を図るため、2名の外国語指導助手（ALT）を町内幼稚園、小・中学校、保育園へ派遣します。

◆主な経費

外国語指導助手の報酬	775万円
外国青年招致事業人員割会費	14万円
外国青年招致事業傷害保険負担金	5万円
その他消耗品費等	22万円

教育奨励賞 42万円

（担当：学務課　学校教育係）

学校教育の分野で文化・スポーツ活動等の振興に寄与した幼稚園児、児童生徒、教職員を表彰します。

◆対象
- 七戸幼稚園の園児
- 町内の小・中学校の児童生徒
- 県立三本木高等学校附属中学校の生徒
- 県立七戸養護学校の児童生徒
- 町内の教育施設に従事している教職員

◆主な経費

教育奨励賞記念品	40万円
消耗品費	2万円

特別支援教育支援員配置事業 1,702万円

（担当：学務課　学校教育係）

普通学級に在籍し、学習障害（LD）や注意欠陥多動性障害（ADHD）、自閉症などの障害から、特別な支援を必要とする児童生徒の学習指導、安全確保、生活指導等の支援を行うため、小学校に8名、中学校に5名特別支援教育支援員を配置します。

◆主な経費

特別支援教育支援員報酬	1,560万円
特別支援教育支援員費用弁償	142万円

学校生活相談員配置事業 424万円

（担当：学務課　学校教育係）

生徒の悩みや不安などの解消を図るとともに、いじめや不登校の未然防止、早期発見、早期対応と、学校の教育活動支援のため小学校に2名、中学校に2名の学校生活相談員を配置します。

◆主な経費

相談員謝礼	384万円
相談員費用弁償	40万円

スクールバス運行事業 2,117万円

（担当：学務課　学校教育係）

遠距離通学の児童生徒に対し、スクールバスを運行します。

◆内　　容
スクールバス4台（専用）

◆主な経費

運行業務委託料	2,117万円

スクールバスの維持管理 109万円

（担当：学務課　学校教育係）

スクールバスを安全に運行することができるように、維持管理を行います。

◆内　　容
スクールバス4台（専用）

◆主な経費

車検代など	109万円

教育福祉援助基金事業　150万円

（担当：学務課　総務係）

七戸町民で、七戸町内の中学校第3学年に在学し、平成26年度に高等学校・高等専門学校へ進学する者で、学業優秀な者に対し、奨学金を授与します。

◆予定人員　30名
◆主な経費
奨学金　150万円

天間東小学校校舎耐震補強・大規模改造事業　693万円

（担当：学務課　学校施設係）

校舎の耐震補強を行うとともに、老朽化した校舎の改修工事を行うための実施設計を行います。

◆主な経費
実施設計業務委託料　693万円

屋内運動場天井等落下防止対策事業　5,742万円

（担当：学務課　学校施設係）

小・中学校で吊り天井を有する屋内運動場の落下防止対策を実施します。

◆主な経費
小学校費　設計委託料　464万
中学校費　設計監理委託料　517万円
工事費　4,761万円

財　源
町の負担金　1,822万円
国の負担金　3,920万円

天間林地区中学校統合関連事業 6,485万円

（担当：学務課　学校施設係）

天間林地区で計画している天間館中と榎林中の統合に際し、校舎の新築及び外構工事等のための実施設計を行います

◆主な経費
校舎新築工事実施設計業務委託料　4,598万円
地質調査業務委託料　599万円
外構工事実施設計業務委託料　1,229万円
その他　59万円

児童生徒対外遠征費補助 200万円

（担当：学務課　学校教育係）

小・中学校の部活動で、県大会以上の大会へ参加する場合の遠征費を補助します。

◆内　容
大会参加費、交通費、宿泊料の一部補助
◆主な経費
補助金　200万円

学校給食費援助事業　5,902万円

（担当：学務課　学校教育係）

町内、町外からの定住促進や、児童生徒の保護者の経済的負担を軽減することにより、安心して子どもを生み育てやすい環境づくりを支援するため、学校給食費を全額補助します。

◆内　容
小・中学校学校給食費の全額補助
◆主な経費
給食費援助費　5,902万円

スクールバス購入事業 1,970万円

（担当：学務課　学校教育係）

スクールバスの老朽化に伴い、バスを購入します。

◆主な経費
スクールバス購入費　1,970万円

町費負担臨時教員採用事業　1,438万円

（担当：学務課　学校教育係）

町では「確かな学力の定着」と「生徒指導の充実」を図るため、町独自に臨時教員を採用し学校に配置するものです。

◆主な経費
給与、各種保険など　1,438万円

学校・家庭・地域の連携協力推進事業　498.5万円

（担当：生涯学習課　社会教育係）

安全安心な子どもの居場所づくりと、放課後や週末における各種体験活動の充実を図るため放課後子ども教室を町内４小学校区で実施します。
さらに、家庭の教育力向上を図るため、町内の保育園や子育て支援センター、小・中学校において家庭教育講座を実施します。

◆主な経費
教育活動サポーター等謝礼　236.1万円
家庭教育講座講師謝礼　66.4万円
各種ボランティア活動等推進経費　28.3万円

財　源
町の負担金　330.8万円
国・県の負担金　167.7万円

南公民館講座　76万円

（担当：七戸南公民館）

地域住民の知識、教養を高め、健康増進を図り、心豊かで潤いのある生活ができるように、各種講座を設定します。
（公民館講座・柏葉大学など）

◆主な経費

講師謝礼	69万
費用弁償	7万

財　源

町の負担金	76万円

図書館の運営　176万円

（担当：中央図書館）

図書館の蔵書充実や各種集会行事による利用促進など、図書館運営に必要な事務経費や、蔵書管理にかかる施設整備費です。

◆主な経費

図書購入費	50万円
講座講師料・図書館協議会委員報酬等	31万円
その他経費	95万円

財　源

町の負担金	176万円

中央公民館講座　55万円

（担当：七戸中央公民館）

子どもから高齢者まで、生活環境の変化やニーズに対応した学習の場として、各種講座を開催します。
（各種講座　9講座）

◆主な経費

講師謝礼	55万円

財　源

町の負担金	55万円

七戸町文化協会補助事業　80万円

（担当：七戸中央公民館）

自主的な芸術、文化活動のため、育成・支援をします。

◆主な経費

事業運営費	54万円
団体運営交付金（51団体）	26万円

財　源

町の負担金	80万円

美術館の維持管理　2,350万円

（担当：生涯学習課　文化振興係）

鷹山宇一記念美術館の指定管理委託料です。鷹山宇一の制作した絵画作品ならびにスペイン陶器をはじめ七戸町にゆかりのある美術工芸品および資料の収集、保存ならびに公開活用を行ないます。あわせて公益財団法人鷹山宇一記念美術振興会に施設管理なども委託します。
芸術、文化および教育の振興に努めます。

◆主な経費

鷹山宇一記念美術館維持管理委託費	2,350万円

財　源

町の負担金	2,350万円

鷹山賞児童作品展開催委託事業　50万円

（担当：生涯学習課　文化振興係）

鷹山宇一の画業を顕彰するとともに、新しい時代を担う子供たちに製作体験をとおして豊かな感性を養い、自由な創造の喜びを味わってもらえたらとの願いで開催します。この事業は公益財団法人鷹山宇一記念美術振興会に委託します。募集先は県内全域の小・中学校です。

◆主な経費

鷹山賞児童作品展開催事業	50万円

財　源

町の負担額	50万円

史跡七戸城跡維持管理　140万円

（担当：生涯学習課　文化財保護係）

国の史跡指定を受けている「七戸城跡」で土地の公有化した部分の維持管理を行います。
昭和60年度から国の補助金を受けて買い上げした土地の全体を春、夏、秋にかけて草刈りを行います。春のつつじ祭りなどは観光客が多くそれに合わせた草刈り、夏は夏休みを利用して訪れる観光客、およびお盆で帰省される町民のための草刈りなどです。
七戸城跡は広く、その広大な中でもそれぞれの空間があり、花菖蒲園や山つつじ園など整備しており、その整備している部分をはじめ、未整備部分は草刈りを年3回ほど行い、さらに団体などの見学があるときには、散策路の草刈りなども行います。

◆主な経費

委託料	140万円

財　源

町の負担金	140万円

縄文遺跡群世界文化遺産登録推進事業　35万円

（担当：世界遺産対策室）

七戸町は「北海道・北東北の縄文遺跡群」を世界文化遺産に登録するプロジェクトに参加しています。
縄文遺跡群は北海道・青森県・岩手県・秋田県の18の国史跡で構成されており、七戸町にある二ツ森貝塚もまた貴重な情報を有する遺跡として、構成資産の１つになっています。

◆事業内容
世界遺産登録推薦書案を作成するための検討会議の開催
二ツ森貝塚保存管理に向けた組織の設立

◆主な経費

世界遺産登録推薦書案作成事業	35万円
財　源	
町の負担金	35万円

史跡二ツ森貝塚公園管理　46万円

（担当：世界遺産対策室）

二ツ森貝塚史跡公園の維持管理を二ツ森貝塚遺跡保存協力会に委託して維持管理しています。主に竪穴住居の燻蒸、トイレ清掃、草刈りなどを行っています。
平成10年の国指定を受けてから維持管理を継続してお願いしています。

◆主な経費

委託料	46万円
財　源	
町の負担金	46万円

町郷土芸能保存会への支援　33万円

（担当：生涯学習課　文化財係）

七戸町に残る無形文化財である神楽の後継者育成、普及、発表会ならびに町内外のイベントへの参加に務めております。
当町11団体の神楽保存会が自主的に活動が維持できるように、町からその財源の一部を補助し各保存会活動の維持を支援しています。

◆主な経費

町補助金（１団体３万円）	33万円
財　源	
町の負担金	33万円

中央公園の維持管理　2,221万円

（担当：生涯学習課　スポーツ振興係）

宿泊研修施設ふれあいセンター、屋内スポーツセンターおよび公園内にある遊具施設など、皆さまが安全に安心して利用できるよう管理運営を行います。

◆主な経費

燃料、電気などの光熱水費	910万円
夜間、休日、機械などの管理経費	966万円
修繕料、工事費	120万円
その他経費	225万円
財　源	
使用料収入	313万円
町の負担金	1,908万円

体育協会への補助　520万円

（担当：生涯学習課　スポーツ振興係）

町民の体力向上、体育の振興および奨励を目的とし、加盟団体ならびにスポーツ少年団の強化育成や各種大会への参加、体育・スポーツに関する大会などを開催しています。町ではこれらの活動を支援するため、運営費を補助します。

◆主な経費

加盟団体活動費補助	123万円
スポーツ少年団活動費補助	70万円
大会開催経費（委託事業）	204万円
選手派遣費、選手強化費	97万円
その他事務経費	26万円
財　源	
町の負担金	520万円

子どもスポーツ振興事業費補助金　143万円

（担当：生涯学習課　スポーツ振興係）

次代を担う子どもたちのスポーツの普及と健全育成を図るため、スポーツ少年団に加盟している団体に対し、指導者への報酬や、練習場所への移動に係る経費などに補助します。

◆主な経費
①基本額　【３万円×団体数(18団体)】
②人数割　1～10人を10,000円
その他5人刻み上限70,000円

補助金額①＋②	143万円
財　源	
町の負担金	143万円

体育施設の維持管理　8,997万円

（担当：生涯学習課　スポーツ振興係）

皆さまのスポーツ活動の場として利用されている体育施設の維持管理費用です。
皆さまが利用しやすい施設となるよう管理運営を行います。

◆主な経費

体育館等維持管理費	1,750万円
運動公園維持管理費	1,740万円
プール維持管理費	1,325万円
修繕料、工事費など	3,441万円
その他経費	741万円
財　源	
町の負担金	8,997万円

県民駅伝競走大会への補助　80万円

（担当：生涯学習課　スポーツ振興係）

毎年９月の第１日曜日に行われている県民駅伝競走大会に出場する選手の強化トレーニングや試走会にかかる経費を、県民駅伝競走大会七戸町実行委員会に補助しています。

◆主な経費

大会事業費補助金	80万円
財　源	
町の負担金	80万円

町民スポーツ交流会運営費補助金　60万円

（担当：生涯学習課　スポーツ振興係）

七戸町民スポーツレクリエーション祭～スポーツギネスチャレンジIN七戸～の開催経費を、主管するスポーツ推進委員協議会に補助しています。

◆主な経費

レクリエーション祭開催経費	60万円
財　源	
町の負担金	60万円

連携・交流の推進

七戸町連合婦人会補助事業　40万円

（担当：七戸中央公民館）

婦人の社会的地位の向上と、婦人活動の支援をします。（９婦人会）

◆主な経費

事業運営費	31万円
運営交付金（180人）	9万円
財　源	
町の負担金	40万円

成人式　58万円

（担当：七戸中央公民館）

社会の一員となる自覚と責任を持ち、町の将来を担う新成人を祝うため開催します。

◆主な経費

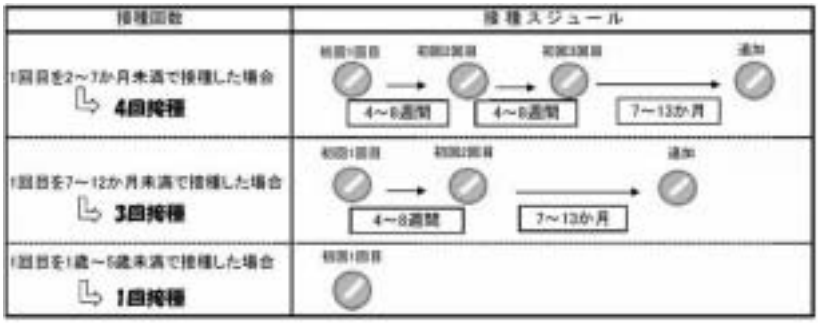
成人式記念品など	58万円
財　源	
町の負担金	58万円

保健だより

健康福祉課 ☎68－4631

◎小児の予防接種のお知らせ

町では、予防接種法に基づき予防接種を実施しています。対象者には、個別に通知します。詳しくは、個別の通知にてご確認ください。



●図1　ヒブワクチンの接種スケジュール

ヒブワクチンと小児の肺炎球菌ワクチンは定期接種

平成25年4月1日より、ヒブワクチンと小児の肺炎球菌ワクチンは、定期予防接種となりました。

接種を開始する月齢により接種回数が異なりますので、ご注意ください。5歳未満の子どもが対象となります。（図1・図2参照）

●図2　小児の肺炎球菌ワクチンの接種スケジュール

四種混合ワクチンは生後3か月から接種可能

四種混合ワクチンは、ポリオまたは三種混合の予防接種を1回も受けていない方が対象となります。7歳6か月未満の子どもが対象となります。（図3参照）

【注意】
定期予防接種は、町に住民登録がある子どもが対象です。町が委託している町内の医療機関へ保護者が各自で予約をし、接種を受けてください。

●図3　四種混合ワクチンの接種スケジュール
（三種混合ワクチンと不活化ポリオワクチン共通）

◎平成26年4月より多子軽減措置が導入されます

兄・姉が保育所に通所している障害児をお持ちの方の児童発達支援、医療型児童発達支援、保育所等訪問支援の利用に係る利用者負担を引き下げます。
（※放課後等デイサービスは対象外）

上十三保健所健康相談等日程

利用される方は受付時間を厳守してください。また、HIV（エイズ）、B型及びC型肝炎検査、精神保健関係のご相談は予約をしてご利用ください。

〈場　所〉 上十三保健所　〈問合せ〉 ☎23－4261

月　日	種　　別	受付時間	対象など
4. 3(木) 4.14(月)	結核接触者健診	9:00～11:00	結核患者接触者
4. 3(木) 4.14(月)	HIV(エイズ)に関する相談	13:00～14:00	希望者
4. 3(木) 4.14(月)	B型及びC型肝炎検査	13:00～14:00	県内市町村に住所を有し、過去に検査を受けたことがない希望者
4.23(水)	療育相談	継続 9:30～10:30 新規 10:30～11:00	発達が心配な乳幼児
4.16(水)	精神保健福祉相談	13:00～14:00	精神・神経・飲酒などの相談
4.15(火)	女性健康相談	10:00～10:30	思春期から更年期までの女性

※HIV（エイズ）、B型及びC型肝炎検査の結果は、後日に来所していただいて説明いたします。

献血のお知らせ

献血は、健康であれば最も身近にできるボランティアです。多くの方のご協力をお願いします。

実施日　4月24日(木)

場所・時間　役場七戸庁舎
午前9時30分～12時
七戸警察署
午後1時30分～4時

3/16 三沢高校で甲子園準優勝投手 太田幸司さん講演会

町文化協会（立崎庸夫会長）主催の毎日放送プロ野球解説者太田幸司講演会が、柏葉館で行われました。

太田さんは、高校３年生の夏の甲子園で決勝まで進出し、延長18回引き分け再試合の名勝負を演じた後、近鉄バファローズなどプロ野球でも活躍。現在は野球解説者として活動しています。

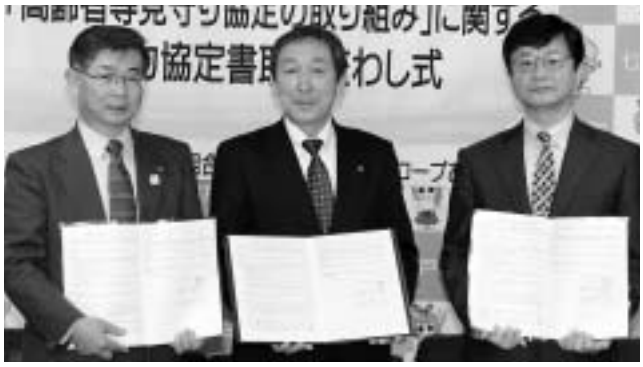
講演では甲子園やプロ野球の話を交えながら、「還暦を迎え、さまざまな人との出会いがあって自分の人生がある。出会いに感謝している」と話していました。

▲人生を振り返り、出会いの大切さについて語る太田幸司さん

3/17 町と生協が高齢者等 見守り活動の協定を締結

町と生活協同組合コープあおもり、生活協同組合とわだは、「高齢者等見守りの取り組み」に関する協力協定を取り交わしました。この活動は、高齢者や障害のある方に対して、３者が連携して訪問活動などを通じて見守ることで、安心して自立した生活を営むための支援を目的にしています。

市町村単位で協定を締結したのは、県内で七戸町が初めて。小又町長は「高齢化率が高くなっているので、連携していい方向に進めていきたい」と話しました。



▲七戸町・生活協同組合コープあおもり・生活協同組合とわだによる協定書取り交わし式

・新築したけど庭はどうすればいいの?
・庭の木が大きくなって…さっぱりイメージチェンジしたい！
・庭を造りたいけど、ガレージやエクステリアは、どこに頼めばいいの?
・庭全体のデザインして欲しいけど、誰に頼めばいいの?

こんなとき
エバーグリーンが『快適空間づくり』をご提案いたします。

きらっと光る、自分だけのオリジナルガーデン
仲間が集まるコミュニケーションスペース
あなたの庭から広がる景観づくり

ご相談ください。
お見積り無料です

造園土木工事一式・剪定・薬剤散布・ガーデンリフォーム・エクステリア・樹木・芝生・枕木他資材販売

ever green
THE CREATION OF THE GREEN
株式会社 エバーグリーン

〒039-2812 青森県上北郡七戸町字小田下21-2
Tel / 0176-68-3358　FAX / 0176-68-3294
E-mail　ever-g4968@kdr.biglobe.ne.jp
http://www.ever-g4968.com

文芸欄

《俳句》

雪解けて九十歳の母一歩　高田亮子

東風呼ばん黄色のシャツにお酒落して　梅村久子

酔ひざめに大きな碗の蜆汁　工藤敦子

東風吹けばスルメを噛るコップ酒　森野弘美

ひな祭孫よりひな菓子手渡され　新田純治

漢一人舟傾げては若布採る　髙田美津子

《川柳》「離れる」

車間距離取れと助手席助言する　花子

織女彦星逢瀬一夜の天の川　正十四

墓参り親との距離を縮めてる　征治

《短歌》

七戸群青短歌会

鬼は外はしゃぎてまわる園児らの
お面は手描き個性あふるる　つま子

軒下でチッチ、チッチと鳴く雀
もう少しだよ春はすぐそこ　璋子

裏山の雉子あらわれて雪の庭
ふいに飛び立つ足跡残して　美沙

保育園に豆まく孫は「おばあちゃん
元気でいてね」節分日和り　美沙

天間林短歌会

雪の舞ふ出で湯にひとり身をしづめ
うなりてみたりひばりの『柔』　哘崎アイ子

忘れ物ないかと子らを見送りて
今度の帰省を思ひるるかな　高田洋子

天女とも紛ふばかりの顔(かんばせ)の
妖しげなるかな観音菩薩　佐藤悠一

日課なる庭の雪かきする度に
春早よ来いと空見あげるる　原信子

おすすめ図書情報

【中央図書館】

約束の海　／山崎　豊子（著）

海上自衛隊の潜水艦と釣り船が衝突。若き士官を襲う過酷な試練。その父は昭和16年、真珠湾に出撃して－。時代に翻弄され、抗う父子100年の物語がいま始まる。未完の遺作を加筆・修正し単行本化。

ＮＨＫ連続テレビ小説　ごちそうさん レシピブック

巨大オムレツ、赤茄子ご飯、スコッチエッグ、とろろ納豆餡の袋揚げ…。ＮＨＫ連続テレビ小説「ごちそうさん」の第1～13週のレシピの中から、ストーリーの鍵を握るもの、現場で好評だったものなどを紹介。

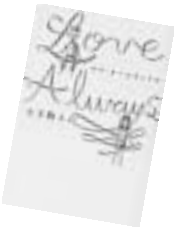
いっしょにアんべ！　／高森美由紀（作）・ミロコマチコ（絵）

震災孤児の有田と同居することになった５年生のノボル。お互いの心の傷、悲しみに気がつくが…。三戸町在住の著者による初の児童書。

【中央公民館図書室】

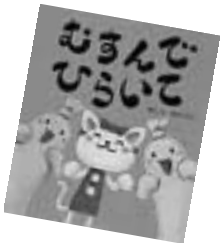
死ぬ前に言っとこ　／淡路　恵子

萬屋錦之介から死後にもらったメモ、自死した息子からの電話、借金、そして芸能界のこと…。女優淡路恵子が死の直前まで出版を用意していた、最期のメッセージ。しわくちゃになるまで生きてきた「本当の人生」を語る。



ラブ・オールウェイズ　／小手鞠るい

ふっと君が消えてしまうんじゃないかと思って－。涙がでるほど恋してる。急逝した絵本作家・伊藤正道の遺作と共に贈る、20年にわたって恋人たちが書き紡いだ物語。『FeelLove』連載を単行本化。



むすんでひらいて　／新井　洋行

むすんで ひらいて てを うって むすんで また ひらいて てを うって そのてを…。だれもが知っている「むすんでひらいて」の歌を、猫と不思議な生きものとの愉快なやりとりで表現した、楽しい絵本。

■４月の休館日…24日（木）、29日（火）
■問合せ先…中央図書館　☎62－2119
中央公民館図書室　☎68－2920
http://town.shichinohe.lg.jp（蔵書検索できます）

職員人事異動

3月31日・4月1日付けで職員の人事異動が行われましたのでお知らせいたします。
（カッコ内は旧所属・旧職名）

退職関係

（平成26年3月31日付）

●江渡　慶子（会計管理者・会計課長）
●小原　信明（スポーツ振興課長）
●鳥谷部　宏勤（支所長・庶務課長）
●天間　一二（財政課長）
●天間　耕一（上下水道課長）
●森田　清隆（町民課長）
●大村　俊男（七戸町社会福祉協議会事務局長）
●神山　栄子（税務課長）
●田中恵美子（城南児童館長補佐）
●工藤　靖子（七戸幼稚園長補佐）
●蛯澤　典子（中央公民館長補佐）
●花松眞智子（社会生活課長補佐）
●杉村　弘子（建設課長補佐）
●船水　久子（庶務課長補佐）
●天間　苫米地友子（城南児童館総括主幹）
●鳥谷部弘子（城南児童館総括主幹）
●小又久美子（スポーツ振興課技能主事）
●附田加代子（城南児童館総括主幹）
●関根裕太郎（建設課主事補）

派遣関係

（平成26年4月1日付）

●渡部喜代志　社会福祉協議会事務局長（生涯学習課長・世界遺産対策室長兼務）

新採用関係

（平成26年4月1日付）

●武藤　皓子　総務課主事
●附田　浩基　企画調整課主事
●冨浦　奨平　税務課主事
●荒川　辰徳　町民課主事
●髙田　夏季　健康福祉課主事
●田嶋　友希　建設課主事
●櫻田　佳子　商工観光課主事
●附田　祐輔　社会生活課主事補
●田原　千鈴　農林課主事補
●千葉　愛華　学務課主事補

昇任関係

（平成26年4月1日付）

●天間　孝栄（財政課長・学務課長補佐）
●原田　秋夫（税務課長・建設課長補佐）
●田嶋　史洋（社会生活課長・城南児童館長兼務・建設課長補佐）
●加藤　司（上下水道課長・上下水道課長補佐）
●中野　昭弘（生涯学習課長・中央公民館長・南公民館長・中央図書館長兼務・総務課長補佐）
●小山　彦逸（世界遺産対策室長・世界遺産対策室長補佐）
●髙田　浩一（農業委員会事務局長・健康福祉課長補佐）
●田中　健一（総務課長補佐・税務課総括主幹）
●附田　真治（税務課長補佐・税務課総括主幹）
●相馬　和徳（町民課長補佐・町民課総括主幹）
●町屋　淳一（社会生活課長補佐・社会生活課総括主幹）
●桜田　恵子（城南児童館長補佐・城南児童館総括主幹）
●佐々木和博（健康福祉課長補佐・企画調整課総括主幹）
●井上　健（上下水道課長補佐・町民課総括主幹）
●田村　教男（学務課長補佐・建設課総括主幹）
●庭田　葉子（七戸幼稚園長補佐・七戸幼稚園総括主幹教諭）
●西野　勝夫（生涯学習課長補佐・税務課総括主幹）
●蛯澤　久子（中央公民館長補佐・社会生活課総括主幹）
●三上　義也（南公民館長補佐・庶務課総括主幹）
●増田　裕子（社会生活課総括主幹・会計課主幹）
●西野　政彦（農林課総括主幹・スポーツ振興課主幹）
●大池　謙嗣（農林課総括主幹・農林課主幹）
●中村　大樹（農林課総括主幹・中央公民館主幹）
●古屋敷　博（議会事務局総括主幹・議会事務局主幹）
●上原子　敦（総務課主幹・総務課主任主査）
●澤田　秀樹（町民課主幹・町民課主任主査）
●手代森俊彦（農林課主幹・農林課主任主査）
●中村　憲之（建設課主幹・建設課主任主査）
●上原子洋子（学務課主幹・企画調整課主任主査）
●金沢　隆洋（学務課主幹・上下水道課主任主査）
●佐藤　怜美（七戸幼稚園主幹教諭・スポーツ振興課主任主査）
●天間　雄紀（農業委員会事務局主幹・農業委員会事務局主任主査）
●中村　真理（中央公民館主任主査・中央公民館主査）
●仁和　瑞妃（健康福祉課主査・庶務課主事）

配置換関係

（平成26年4月1日付）

課長級

●町屋　均（町民課長・農業委員会事務局長）
●木村　正光（会計管理者・会計課長兼務・社会生活課長・城南児童館長兼務）
●山谷　栄作（支所長・庶務課長兼務・中央公民館長・南公民館長兼務）

課長補佐級

●八嶋　昭子（社会生活課長補佐・健康福祉課長補佐）
●岡田　晋（庶務課長補佐・町民課長補佐）
●仁和　圭昭（建設課長補佐・税務課長補佐）
●附田　良亮（生涯学習課長補佐・南公民館長補佐）

総括主幹級

●深堀美津子（総務課総括主幹・学務課総括主幹）
●向中野洋人（財政課総括主幹・農林課総括主幹）
●高田美由紀（税務課総括主幹・生涯学習課総括主幹）
●中村　陽一（税務課総括主幹・商工観光課総括主幹）
●山谷理智子（城南児童館総括主幹・町民課総括主幹）
●田中美代子（城南児童館総括主幹・学務課総括主幹）
●高橋　敦子（健康福祉課総括主幹・税務課総括主幹）
●檜山るみ子（庶務課総括主幹・健康福祉課総括主幹）
●天間　節子（建設課総括主幹・総務課総括主幹）
●小又　桂子（七戸幼稚園総括主幹教諭・建設課総括主幹）

主幹級

●豊川　直樹（企画調整課主幹・健康福祉課主幹）
●小林　義和（財政課主幹・農林課主幹）
●蛯沢　克哉（税務課主幹・南公民館主幹）
●原子　慎也（町民課主幹・商工観光課主幹）
●天間　桂子（町民課主幹・財政課主幹）
●乙供　信子（会計課主幹・健康福祉課主幹）
●桜庭　総明（健康福祉課主幹・生涯学習課主幹）
●中村　哲也（上下水道課主幹・スポーツ振興課主幹）
●佐々木祐一（建設課主幹・財政課主幹）
●工藤　純一（建設課主幹・社会生活課主幹）
●天間　正子（生涯学習課主幹・健康福祉課主幹）
●今泉今日子（生涯学習課主幹・総務課主幹）

主任主査級

●八嶋　靖希（生涯学習課主任主査・スポーツ振興課主任主査）
●中村　彰悟（生涯学習課主任主査・世界遺産対策室主任主査）

主査級

●中村　美佳（農業委員会事務局主査・町民課主査）

主事級

●蛯名　政智（総務課主事・世界遺産対策室主事）
●勝田　匡平（企画調整課主事・生涯学習課主事）
●七尾真奈美（財政課主事・税務課主事）
●西野　康平（税務課主事・総務課主事）
●二宮　渉（生涯学習課主事・企画調整課主事）
●簗田　貴徳（生涯学習課主事・スポーツ振興課主事）
●中嶋　正弥（世界遺産対策室主事・農林課主事）

※「生涯学習課」と「スポーツ振興課」を統合し、「生涯学習課」になりました。

国民年金からのお知らせ

【平成26年度国民年金保険料について】

平成26年度の国民年金保険料額は、月額15,250円となりました。

保険料は、前納や口座振替で納付していただくと割引となり、大変お得ですのでぜひご利用ください。現金での前納や口座振替での納付の割引率は以下のとおりとなります。

■平成26年度■	1ヶ月分		6ヶ月分		1年度分	
	保険料額	割引額	保険料額	割引額	保険料額	割引額
毎月納付 （現金納付及び翌月末振替の口座振替）	15,250円	—	91,500円	—	183,000円	—
毎月お得　毎月振替【早割】 （当月末振替の口座振替）	15,200円	50円	91,200円	300円	182,400円	600円
6ヶ月前納（現金納付）	—	—	90,760円	740円	181,520円	1,480円
6ヶ月前納（口座振替）	—	—	90460円	1,040円	180,920円	2,080円
1年前納　（現金納付）	—	—	—	—	179,750円	3,250円
これもお得　1年前納（口座振替）	—	—	—	—	179,160円	3,840円

※一部免除されている方は「毎月納付（翌月末振替）のみのご利用となります。
※２年前納もあります。

【平成26年度移動年金相談日について】

☆**完全予約制**による年金相談を行っています。希望される相談日より一ヶ月前から青森年金事務所へ電話にて受付、予約ができます。お名前・基礎年金番号・電話番号・相談内容などをお話しください。
☆相談の際は基礎年金番号通知書、年金手帳など、基礎年金番号の分かる物をご持参ください。
☆代理の方がご相談においでの際は、**委任状**が必要になります。

会場及び開催日は、以下のとおりです。皆さまお気軽にご利用ください。

七戸町柏葉館	相談時間	5月	7月	9月	11月	1月	3月
	10:30～15:00	28日(水)	23日(水)	25日(木)	26日(水)	28日(水)	18日(水)
野辺地町中央公民館	相談時間	4月	6月	8月	10月	12月	2月
	10:00～15:00	23日(水)	25日(水)	27日(水)	22日(水)	17日(水)	25日(水)

４月の移動年金相談日　４月23日（水）　野辺地町中央公民館　午前10時から午後３時

完全予約となっていますので、予約を忘れずに。

○予約または問合せ先

青森年金事務所☎017－734－7498　町民課☎68－2115　庶務課☎62－2111

防災行政無線個別受信機設置のご案内

町では、平成25年度から3ヶ年計画で防災行政無線の整備を実施しています。

平成26年は七戸地区の個別受信機設置を主体として工事を進めていますが、設置に伴い次の点についてのご理解、ご協力をお願いします。

設置に伴うお願い

1　設置については、3月より請負業者（町内電気業者）が各地区ご家庭ごとに事前連絡後、設置に伺います。

2　請負業者である旨の名札などを携行して伺いますのでご確認ください。

3　設置場所はご希望の場所としますが、電波受信の状況によりご希望に添えないことがあります（受信状況が特に良くない地域は、屋外アンテナを設置させていただく場合があります）。

なお、アンテナ設置には、外壁に線を通す工事が伴います。

4　設置業者が、個別受信機設置確認届を持参しますので、ご確認のうえ署名捺印をお願いします。

5　受信機設置場所の近くにコンセントが必要となります。

※設置に伴う経費は町負担となります。

※災害発生時及び火災発生時は、自動的に最大音量のサイレンでお知らせします。

問合せ先　総務課　☎68-2111

個別受信機Q&A

Q　放送を受信できない場合

・電源の緑色ランプが点滅していない

A1　電源スイッチが「入」になっているか確認してください

A2　電源プラグがコンセントから抜けていないか確認してください（抜けている場合電池が消耗します）

・電源の緑色のランプが点滅している

A1　外部アンテナを使っていない場合

ロッドアンテナをきちんと伸ばしてください

A2　外部アンテナを使っている場合

アンテナプラグと外部アンテナのコネクタとを確実に接続してください

Q　電源のランプが赤と緑の交互点滅

A　内蔵電池が消耗していますので新しい乾電池と全て交換してください

●防災行政無線テレホンサービス

防災行政無線の放送を聞き逃したり、再度内容の確認を行いたい場合は、以下の電話番号に電話して確認してください。

なお電話が混雑する場合がありますので、ご了承ください。

☎　0176－68－2300

国民健康保険からのお知らせ

70歳以上75歳未満の人の自己負担割合が変わりました

平成26年度から、70歳以上75歳未満で現役並み所得者以外の方の自己負担割合が変更になりました。

ただし、昭和19年4月1日以前生まれで、すでに70歳以上の方は、これまでどおり1割に据え置かれます。

昭和19年4月2日以降生まれの方は、70歳の誕生日の翌月（1日が誕生日の方はその月）から2割となります。

現役並み所得者の自己負担割合は3割のままで変更ありません。

問合せ先　町民課　☎68-2112

70歳以上75歳未満の方の自己負担割合		
現役並み所得者以外（後期高齢者医療制度の対象となる一定の障害があると認定された方は除く）	昭和19年4月1日以前生まれの方	1割
	昭和19年4月2日以降生まれの方	2割
現役並み所得者		3割

七戸病院からのお知らせ

七戸病院　☎62－2105

◎外科常勤医師の人事異動

・加藤雅志　医師
　→秋田市立秋田総合病院へ異動

◎眼科外来診療曜日及び医師の変更

・外来診療曜日
　現在、毎週月曜日・水曜日
　→4月1日から毎週月曜日・金曜日
・診察医師
　現在　月曜日　陳内　嘉浩　医師
　→4月1日から
　　月曜日　毛内奈津姫　医師
　現在　水曜日　工藤　孝志　医師
　→4月1日から
　　金曜日　伊藤　忠　医師

◎耳鼻科外来医師の変更

・診察医師
　現在　月曜日　長岐　孝彦　医師
　→4月1日から
　　月曜日　工藤　直美　医師
　（金曜日は変更なし）

消費税率（国・地方）の引上げについて

消費税率（国・地方）が８％に引き上げられました。

引上げ分の消費税収（国・地方）はすべて社会保障財源化されます。

引き上げ分の消費税収 → 全額を社会保障財源化 →

社会保障の充実
（待機児童の解消、医療介護サービスの充実など）

社会保障の安定化
（年金国庫負担２分の１など
後代への負担の付け回しの軽減
消費税率引上げに伴う社会保障支出の増）

→ 財政健全化に一定の寄与

円滑かつ適正な転嫁にご理解とご協力をお願いします。

消費税率（国・地方）の引上げに当たって事業者の方々が円滑かつ適正に転嫁できるよう、転嫁、広告・宣伝、価格表示、便乗値上げなどに関する相談窓口を設置しています。

ご相談がある方は以下の相談窓口にお問い合わせください。

◎地方消費税に関すること　青森県上北地域県民局県税部課税課　☎0176－23－4241
E-mail：TO-KENZEI@pref.aomori.lg.jp

◎消費税の価格転嫁に関すること　消費税価格転嫁等総合相談センター　専用ダイヤル☎0570－200－123
【受付時間】平日午前９時～午後５時（平成26年4月は土曜日も受付）
ＨＰ上の専用フォーム：http://www.tenkasoudan.go.jp（24時間受付）

広報しちのへ　平成26年5月1日号～平成27年4月1日号

新年度広告契約主募集

全世帯配布で広告効果バツグン！

契約区分	広告回数と枠区分	広告掲載料
A契約	小枠×12回　プラス大枠2回	規定によります。年間契約が原則ですが「中途契約」も募集します。掲載料はご相談に応じます。
B契約	小枠×12回	
C契約	随時契約（スペース・掲載料・掲載期間）等を別途設定	

★広告制作料は 5,000円（小枠）～10,000円（大枠）が目安です。
詳細については右記までお問い合わせください。

1、完璧な到達率
広報誌は発行行政地域の全世帯に配布され世帯数到達率は100%。

2、抜群の信頼感付与機能
広報誌広告には、高い信頼感。

3、優れた費用対効果
約6,000世帯にメッセージを届ける費用として抜群の経済性。

● 下記取扱い業者にお問い合せください。

株式会社 アイクリエイト
〒034-0091 十和田市西十一番町 32-2
TEL 0176-25-0076
FAX 0176-66-7888

株式会社 ＡＣＳ
〒030-0843 青森市浜田字玉川 144-25
TEL/FAX 017-777-5496

平成26年４月から消費税率が８％へ引き上げられることに伴い、

臨時福祉給付金（簡素な給付措置）または子育て世帯臨時特例給付金を支給します

◆臨時福祉給付金◆（簡素な給付措置）

平成26年４月から消費税率が８％に引き上げられることに伴い、所得の低い方を対象に、暫定的・臨時的な措置として支給する給付金です。

給付対象者

平成26年１月１日現在で七戸町に住民登録があり、平成26年度の町民税（均等割）が課税されていない方のうち、次の⑴及び⑵に**該当しない方**です。

⑴ご自身を扶養している方が課税される場合

⑵生活保護制度内で対応される被保護者

支給額

給付対象者１人につき１万円

（ただし、老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族年金の受給者等や児童扶養手当、特別障害者手当などの受給者等は、１人につき５千円を加算）

◆子育て世帯臨時特例給付金◆

平成26年４月から消費税率が８％に引き上げられることに伴い、子育て世帯への影響を緩和するための臨時的な措置として、子育て世帯に対し支給する給付金です。

給付対象者

平成26年１月１日現在で、平成26年１月分の児童手当（特例給付を含む）の受給者であり、平成25年中の所得が児童手当の所得制限額に満たない方です。

ただし、次の⑴及び⑵の児童を養育している方は**除きます**。

⑴臨時福祉給付金の対象者

⑵生活保護制度内で対応される被保護者

支給額

対象児童１人につき１万円

いずれの給付金も、申請の受付時期や手続きなどについて詳細が決まり次第、ホームページや広報などでお伝えします（申請は、６月以降を予定しています）。

◇給付金をよそおった振り込め詐欺にご注意ください◇

臨時福祉給付金や子育て世帯臨時特例給付金に関して、次のようなことは絶対にありません。

・国や県、町職員などが銀行やコンビニなどのＡＴＭ（現金自動預け払い機）を使って手続きをお願いすること。

・ＡＴＭを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうこと。

・国や県、町職員などが、臨時福祉給付金や子育て世帯臨時特例給付金の給付のために、手数料などの振り込みを求めること。

・現時点で、国や県、町職員などが町民の皆さまの世帯構成や銀行の口座番号などの個人情報を照会すること。

問合せ先　社会生活課　☎68－2114

『住宅新築リフォーム支援事業』を実施します

建設課　☎62－6244

町では、５月１日以降に住宅の新築およびリフォームを町内の登録施工業者と契約し、着工する方に対して、補助金を交付します。

詳しくは、町のホームページをご覧になるか、町民課または建設課に備え付けのチラシをご覧ください。

	契約額(税抜)	補　助　率	補助上限額
新　築	１千万円以上	３％	50万円
リフォーム	30万円以上	10％	30万円

※応募多数の場合は抽選で決まります。

この補助事業は、平成26年度(単年度)事業です。

登録施工業者とは…

町内に本店があり、事前に登録している建築関連施工業者。

登録を希望する業者は、４月７日から４月25日までに七戸建築連合組合(☎62－2491）で手続きしてください。

消費税率の引き上げによる上下水道料金変更のお知らせ

平成26年4月1日から消費税が8％に引き上げられますが、4月に請求する料金は、3月中にご使用になった分ですので、消費税5％での請求となります。消費税8％は5月請求分からとなります。

用途別水道料金表

（消費税5％）

料金／用途区分	基本料金（1箇月につき） 水量（単位㎥）	基本料金（1箇月につき） 料金（単位円）	超過料金 1㎥増すごとに（単位円）
家事用	10まで	1,432.2	155.4
営業用	20まで	3,340.0	179.5
団体用	30まで	5,009.5	179.5
浴場・プール用	150まで	14,312.5	108.1
工業用	100まで	17,892.0	179.5
集会所用	0	298.2	179.5
臨時用	30まで	5,009.5	179.5

➡

（消費税8％）

料金／用途区分	基本料金（1箇月につき） 水量（単位㎥）	基本料金（1箇月につき） 料金（単位円）	超過料金 1㎥増すごとに（単位円）
家事用	10まで	1,473.1	158.8
営業用	20まで	3,435.4	184.6
団体用	30まで	5,152.6	184.6
浴場・プール用	150まで	14,721.4	111.2
工業用	100まで	18,403.2	184.6
集会所用	0	306.7	184.6
臨時用	30まで	5,152.6	184.6

口径別メーター料金表

（消費税5％）

メータ使用料 口径（mm）	メータ使用料 料金（単位円）
13	262.5
20	315.0
25	367.5
30	420.0
40	472.5
50	1,785.0
75	2,625.0

➡

（消費税8％）

メータ使用料 口径（mm）	メータ使用料 料金（単位円）
13	270.0
20	324.0
25	378.0
30	432.0
40	486.0
50	1,836.0
75	2,700.0

下水道・農業集落排水料金表

（消費税5％）

基本料金 水量（単位㎥）	基本料金 料金（単位円）	超過料金 1㎥につき（単位円）
10	1,260	126

⬇

（消費税8％）

基本料金 水量（単位㎥）	基本料金 料金（単位円）	超過料金 1㎥につき（単位円）
10	1,296	129.6

下水道事業からのお知らせ

町では快適な生活環境の確保と共用水域の水質保全のため、下水道の整備を進めています。

公共下水道の供用・処理開始について

平成26年4月から七戸処理区「字十役野・字貝ノ口・字天王・字蛇坂」の一部、天間林処理区「字森ノ上」の一部で新たに公共下水道の供用及び汚水の処理を開始することになりました。

供用が開始された地区ではトイレ、台所、風呂場などの汚水を下水道へ流すことが義務付けられていますので、排水設備工事を行い、公共マスへの速やかな接続をお願いします。排水設備工事は適切な施工が必要ですので、町が指定した排水設備工事業者で工事を行ってください。

なお、供用開始後3年以内に下水道へ接続された方には、加入促進奨励金として6万円を交付します。

※奨励金には交付要件がありますので、詳しくは上下水道課へお問い合せください。

平成24年度の供用開始地区（七戸処理区「字上町野、字天王、字貝ノ口の一部」）については、**平成27年3月31日で加入促進奨励金の対象期間が終了します。**早めに排水設備工事を行いましょう。

排水設備工事の一部費用について、町で行っている住宅新築・リフォーム補助金の対象となる場合がありますのでご活用ください。

農作物利用分の下水道・農業集落排水使用料の減免について

農作物に水を多量に利用された分（下水道管に流れない水）について、下水道使用料や農業集落排水使用料の減免を受ける事ができます。

申請には、書類の提出が必要となりますので印鑑を持参の上、上下水道課にお申し込みください。

・減免期間は農作物の耕作期間に限ります。

・減免基準は、冬期間（1月～3月使用分）の平均となります。

公共下水道の工事予定箇所をお知らせいたします

平成26年度に町内で公共下水道工事を予定している箇所は次のとおりです。工事期間には、交通の規制などでご迷惑をおかけしますが、町民皆さまのご理解とご協力をお願いします。

なお、工事に関する説明会や工期などの日程は、着工前にお知らせします。

問合せ先　上下水道課　☎62-6243

平成26年度　合併処理浄化槽設置補助金の受付開始について

町では、家庭用の合併処理浄化槽を設置する方に、設置費用の一部を補助します。

受付期間
平成26年4月1日(火)～
平成27年1月30日(金)

ただし、平成27年3月6日(金)までに完成し実績報告書類の提出をお願いします。

1　建物の用途
住宅（店舗などの床面積が総床面積の2分の1以上である併用住宅を除く）

2　対象の地域
公共下水道事業計画区域以外の地域及び農業集落排水の区域以外の地域。詳しくは上下水道課（☎62-6243）にお問い合わせください。

3　対象者
新築及び増改築で既存のくみ取りトイレや単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ設置替えする方。税の滞納の無い方。

4　その他
予算の範囲内での助成です。
着工後は申請できませんのでご注意ください。

5　補助金限度額は次のとおりです。
○5人槽　352,000円
○7人槽　441,000円
○10人槽　588,000円

※浄化槽を正常に働かせるため、定期的に保守点検や清掃などの維持管理を行い、年1回の法定検査を必ず受けてください。
※浄化槽の人槽は、日本工業規格「建築物の用途別による屎尿浄化槽の処理対象人員算定基準（JISA3302-2000）」により算定しますが、実情に添わない場合には、同基準の2.建築用途別処理対象人員算定基準に定めるただし書きに基づき、住宅の延べ面積のみではなく、使用状況に応じて算定人員を増減できます。

なお、建築確認後に浄化槽を申請時より小さいものに変更する場合は、計画変更確認申請の手続きなどにより手数料が発生する場合がありますので、ご注意ください。

問合せ先　社会生活課　☎68-2114

2014年　春の農作業安全確認運動

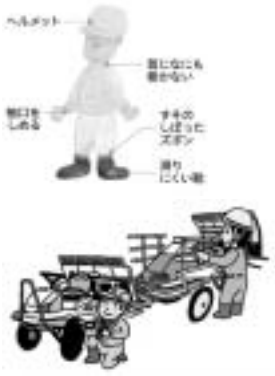
農業機械は農作業になくてはならない存在であり、近年、急速な普及を遂げてきました。

しかし、便利なものであると同時に、農業機械による事故が数多く発生しています。全国では、年間約400件もの死亡事故が発生しており、七戸町でも熱中症や機械に巻き込まれての死亡事故が発生しております。

そこで、国では春作業に向けた農作業安全確認運動として、「農業機械の転落・転倒事故防止」と「労災保険への加入促進」を推進しています。

また、青森県では、特に4月1日～5月31日までを春の農作業安全月間と定め、この期間に重点的かつ集中的に次の6つの重点啓発事項を促進します。

農作業安全は普段の心がけが大切です。「これぐらい・・・」と思わずに、次の6つの重点啓発事項を一人一人が心がけ、地域で声を掛け合って農作業安全に努めましょう。



6つの重点啓発事項

1　トラクターや田植機では、あぜ越えなど傾斜地走行時の転落転倒事故に注意すること。

2　機械の清掃や点検などを行う時は、必ずエンジンを止めること。

3　農作業は、機械に巻き込まれにくい服装や安全防護用具（ヘルメット、草刈時の保護眼鏡など）を着用するなど、作業に適した服装で行うこと。

4　薄暮時におけるトラクターや田植機への追突防止用に自動車などから識別できる低速車マークや反射板を取り付けるようにすること。また道路交通の安全確保や道路美化のため、機械についたワラくずや土は、ほ場内でできる限り取り除くこと。

5　草刈機を使用する際には、事前に農道やあぜの点検を行い、石や空き缶など作業の障害となるものを取り除くこと。

6　万一の事故に備えて労災保険に加入すること。

問合せ先　農林課　☎68-2116

七戸町
しちのへで学ぶ！
幼児　小学生　中学生　高校生
月曜日　木曜日/英語　数学　国語
くもん七戸教室
場所　薬王堂七戸店様すぐそば
電話　62-5865

お気軽にご相談ください
民事全般・不動産・離婚
相続・成年後見
債務整理・会社関係・刑事
（上記以外の事件も取り扱っています）
相談料 初回60分 5,000円（税別）
※個人の多重債務相談は無料です。
☎0176-21-5162（受付時間 平日9時～17時30分）
弁護士法人 青空と大地
弁護士 橋本 明広　弁護士 塩澤 将宏
十和田市西三番町1番42号 NTT十和田ビル2階

安全・安心・丁寧

タクシーのご用命は
☎ 62-2141
地域の足として
㈱七戸タクシー　七戸町字町7-3

平成26年 春の全国交通安全運動

総務課☎68-2111

期　間
4月6日(日)から
4月15日(火)までの10日間

交通死亡事故ゼロを目指す日
4月10日(木)

運動の基本及び重点
1　子どもと高齢者の交通事故防止
2　自転車の安全利用の推進
3　全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
4　飲酒・暴走運転の根絶

平成26年 春の火災予防運動

総務課☎68-2111

4月14日(月)から20日(日)までの7日間、県下一斉に「春の火災予防運動」が行われます。これからの時季は空気が乾燥し、火災が起こりやすくなりますので、火の取扱いには十分注意しましょう。

また、県内においても、火災による死傷者が依然として多く発生しています。家族の大切な命を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

全国統一防火標語
消すまでは心の警報ＯＮのまま

中部上北広域事業組合防火標語
警報器　防火意識の　第一歩
（石田一真君　作）

七戸町・七戸町消防団
中部上北広域事業組合消防本部
中部上北広域事業組合中央消防署

七戸町B&G海洋センターの廃止・撤去について

生涯学習課☎62-9702

七戸町B&G海洋センターは昭和58年にB&G財団が開設し、長年にわたり青少年の健全育成及び町民の体力向上、健康増進のため地域の海洋性スポーツの拠点として利用され、昭和61年以降は、B&G財団から無償譲渡を受けた町が運営していました。しかし、平成23年3月の東日本大震災の影響で温水化の熱源である温泉井戸の被災によりプールの開館が困難となり休止の状態となっていました。町としてもプール再開に向けた運営コストや改修費用などを考慮し、天間林地区にある屋内温水プールでも事業の展開や教室開催を十分にできることから、廃止の意向をB&G財団に報告しました。その後、3月に行われた議会において七戸町B&G海洋センターの用途廃止が正式に決定し、平成26年度中に解体撤去工事を計画しています。今後のプールの利用につきましては、天間林地区の屋内温水プールをご利用ください。

油の流出事故にご注意ください

社会生活課☎68-2114

毎年、ホームタンクから灯油が河川に流出する事故が発生します。その原因の多くは「給油中の不注意」「ゴムホースやバルブの劣化」によるものです。油の流出は農業用水や漁場の環境を汚染し、その処理に多くの費用を要します。処理費用は原因者が全額負担しなければなりません。油が流出する前にホームタンクやバルブ、ホースなどを「点検」し、給油中は「絶対にその場を離れない」など、事故の予防に努めてください。

固定資産税の縦覧について

税務課☎68-2113

固定資産税の納税者は、自分の所有する固定資産（土地・家屋）の評価額が適正であるか、無料で縦覧することができます。

縦覧期間　4月1日(火)～5月30日(金)
（土日祝日を除く）
午前8時15分～午後5時

縦覧場所　税務課

青森県消費生活センター各相談室集約のお知らせ

青森県環境生活部県民生活文化課
☎017-734-9209

県では、消費者安全法の趣旨を踏まえ、県消費生活センターのさらなる機能強化を図るため、平成26年4月1日から各相談室を集約（弘前、八戸及びむつ相談室を廃止）しました。なお、消費生活相談は、企画調整課（市町村相談窓口）または県消費生活センターで受付しています。

■七戸町企画調整課
（市町村相談窓口）
☎0176-68-2940

■消費者ホットライン
☎0570-064-370
お住まいの市町村消費生活相談窓口につながります。

■青森県消費生活センター
☎017-722-3343

ピザカーニバルin七戸 出店者募集

七戸町商工会☎62-2521

日　時　5月18日(日)
午前11時～午後3時

場　所　イベント広場

出店料　無料

IBUKI メディカルフィットネス
いぶき
広々としたスタジオでの運動及びレッスン・各種マシン完備！メタボリック対策として個別メニューを作成し、生活習慣病の改善を医師・運動指導士・栄養士がバックアップいたします。介護予防教室もあります。見学大歓迎！
営業時間（平日・土）AM9:00～PM9:00（日曜）AM9:00～PM5:00
七戸町字道ノ上63-3　電話 0176(69)1061

『快適空間づくり』のご提案
造園土木工事一式・剪定・薬剤散布・ガーデンリフォーム
エクステリア・樹木・芝生・枕木他資材販売
ever green

株式会社 エバーグリーン
〒039-2812 青森県上北郡七戸町字小田下21-2
Tel / 0176-68-3358　FAX / 0176-68-3294
http://www.ever-g4968.com

動かなければ変わらない!!
チェックしてみてください。
☑大手消費者金融へ5年以上返済を続けている。
☑金利が25%前後だった。
上記2項目に該当した方は、過払い金が戻ってくるかもしれません。
貸金業者が倒産する前に、善は急げ！まずはお電話ください。
アカシアの森法律事務所
青森県弁護士会所属　弁護士　今井　正
0176 51-4317
十和田市西二番町8-4（現代美術館駐車場隣り）

電気料金助成のご案内

財団法人電源振興センター
☎03-6732-7307

原子力立地地域での雇用増加を生む企業に対して、支払った電気料金の一部助成を行っています。

対象者
平成25年4月1日以降、七戸町に新規立地・増設し、電力契約を新設・増設し、かつ雇用者が3名以上増加した企業・個人事業者。継続して応募する場合は、平成25年10月1日～平成26年3月31日に支払った電気料金

募集期間 4月中旬

平成26年度中部上北広域事業組合営牧野利用申し込みのご案内

中部上北広域事業組合
☎62-5151

対象牧野 野佐掛放牧場（七戸町字野佐掛83）
面積 38.8ha（採草面積20ha）
利用内容 放牧または採草
利用期間 5月上旬～10月下旬
申込期限 4月25日(金)
申込方法 事務局にある許可申請書にご記入の上お申し込みください。

七戸町特別保証制度信用保証料補給のお知らせ

商工観光課 ☎62-2137

町内の中小企業者に対し、事業資金の保証を行い企業経営の安定に資することを目的として、信用保証料の補給を行います。
※県内の普通銀行および信用金庫の窓口で直接お申し込みください。

小口資金（タイプⅠ）
■補給対象者
1 七戸町内に住所または主な事業所を有する中小企業者
2 納税状況が良好であること
3 融資額1250万円以内かつ融資期間7年以内（うち据置期間を、運転資金は6か月以内、設備資金は1年以内）で融資を受けた企業
■補給内容
信用保証料の全額を補給

事業活性化資金（タイプⅡ）
■補給対象者
1 七戸町内に住所または主な事業所を有する中小企業者
2 納税状況が良好であること
3 融資額2000万円以内かつ融資期間10年以内（うち据置期間を、運転資金は6か月以内、設備資金は1年以内）で融資を受けた企業
■補給内容
信用保証料の2分の1相当を補給（端数が出た場合は切り捨て）

問合せ先
商工観光課 ☎62-2137
青森県信用保証協会 ☎23-4331
取扱金融機関（県内普通銀行・信用金庫）の窓口

公立ぎんなん寮緑化まつり

公立ぎんなん寮
☎56-5121

日時 4月19日(土)、20日(日) 午前9時～午後3時
場所 ぎんなん寮内ハンズパーク
販売品 園芸商品、加工商品、喫茶コーナーなど

山桜植樹のお知らせ

七戸山桜の会 ☎62-9483

日時 4月29日(火) 午前8時30分～
内容 山桜植樹100本
集合場所 わんだむらんど
軍手、スコップなどご持参ください。

平成26年度自衛官等募集

自衛隊青森地方協力本部
三沢募集案内所
☎53-1346

募集種目
・技術海上幹部　・技術航空幹部
・技術海曹　・技術空曹
・幹部候補生（一般・飛行）
・自衛官候補生
試験日などの詳細についてはお問い合せください

四市三郡七戸桜花柔道大会50周年記念講演会

七戸柔道協会 新谷
☎22-5636

七戸柔道協会では、四市三郡七戸桜花柔道大会50周年を記念して講演会を開催します。どなたでも参加できますので、ぜひお越しください。

演題 「人生の金メダル」
講師 ロサンゼルス、ソウルオリンピック柔道金メダリスト
全日本柔道連盟強化委員長
国士舘大学体育学部教授 斉藤 仁氏
日時 4月19日(土) 午後3時～5時まで（開場午後2時）
場所 柏葉館

各種印刷・DTP
ホウブンシャ
朋文社
〒039-2513 七戸町字東槻木25
☎62-2909 FAX 62-4434

新築・リフォームなら いわ木の家
木工職人の匠が造るので丈夫で長持ち。
モデルハウスは、花粉症でつらい時期も快適に過ごせます。
ストーブ用の薪販売します。
お気軽にお問い合せください。
「一家族1,000円」で宿泊体感できます
㈲岩木建設 十和田市大字洞内字井戸頭175-1 ダイナムパチンコ隣
☎27-2906 (24時間ホットラインサービス) http://www.iwakinoie.co.jp

I-CREATE DESIGN & PLANNING
伝えたいを創る。
●印刷物全般の企画運営
●各種広告の企画制作
●編集・出版
●Webプランニング
●イベント企画
RAB・ATV代理店
株式会社アイクリエイト
〒034-0091 青森県十和田市西十一番町32-2
TEL 0176 25 0076 FAX 0176 51 3776

画業40年記念　黒井健絵本原画の世界展 ～物語との出会い～

4月19日（土）～6月1日（日）まで

『ごんぎつね』
偕成社© KEN OFFICE,1986

『ごんぎつね』、『手ぶくろを買いに』、「ころわん」シリーズなどの絵本作品で知られる黒井健さんは、2012年、画業40年の節目を迎えました。色鉛筆やパステルを使った独自の技法で描かれた繊細なタッチの絵本や画集は、これまで200冊以上にのぼり、多くの人々を魅了してきました。

心振るわせる物語との出会いを通して、感動を表現した黒井健さんの絵画は、優しさ、愉快さ、時には哀しさを深い余韻として私達に届けてくれます。そしてその絵本の原画は、息を呑むような繊細な線の緊張感や、優しい濃淡の調和から、言葉と心に寄り添う情を感じさせてくれます。

本展覧会では、教科書でおなじみの新美南吉・宮沢賢治の作品をはじめ、国内外の優れた児童文学作品との出会いの中で、言葉に寄り添って描かれてきた作品の中から厳選した原画をご紹介します。また、フェルトアーティストである娘の凪さんとのコラボレーション作品も展示します。ご家族皆さまでお楽しみください。ご来館をお待ちしています。

●**入館時間**　午前10時～午後５時30分（閉館は午後６時）
●**休 館 日**　会期中無休
●**入 館 料**　一般850（650）円、学生400（320）円、小・中学生200（160）円
＊（　）内は15名様以上の団体、JAF会員、県民カレッジ受講者割引料金
ＪＴＢ商品番号０２３６５９９
●**問合せ先**　町立鷹山宇一記念美術館　☎62－5858

黒井　健氏　サイン会
4/19(土)11:30～
展覧会会場にて図録もしくは書籍を購入された方に整理券を配布いたします。先着100名様。お一人様１回限り、１冊まで。

戸籍の窓口

2月・3月

◎お誕生おめでとうございます

子ども	母親	住所
小又　望杏（のあ）ちゃん	愛子さん	小又
工藤　夢徠（ゆら）ちゃん	瑞穂さん	道ノ上
鳥谷部大和（やまと）くん	友愛さん	鳥谷部
手代森信希（のぶき）くん	麻衣さん	桜木

◎ご結婚おめでとうございます

中野渡　美忠さん	西上川原	
阿部　由美子さん	宇道坂	
二ツ森　裕士さん	舘野	
八重樫　亜希さん	舘野	
中里　和摩さん	三沢市	
田中里　奈さん	長下団地	

●お悔やみ申し上げます

吉田　信行さん	68歳	笊田
田中ツセさん	96歳	舘野
福田　勉さん	80歳	舘野
千葉　政信さん	81歳	鍛治林
大池　政名男さん	81歳	荒屋
半﨑　志夫雄さん	79歳	下野崎
花松　きぬさん	98歳	榎林2
髙田　登さん	74歳	榎林3
四戸　亮二さん	76歳	天神林

「戸籍の窓口」への掲載は、届け出時に掲載を希望された方だけを載せています。また、他市町村に届け出し「広報しちのへ」へ掲載を希望される方は、町民課へご連絡ください。
☎68－2112

まちのカレンダーを毎月掲載します

町では、町民カレンダーを発行し、イベントや健診日程などをお知らせしていますが、より新鮮で確実な行事予定をお知らせするため、「まちのカレンダー」を毎月広報に掲載します。ぜひご活用ください。
生涯学習課
☎62－9702

大人気の揚げまんじゅう
カリントまんじゅう 北からどら

あげたて価格　1個　100円

ふっくらバームクーヘン 年輪焼
和菓子・洋菓子・内祝い・供物
菓匠 奉撰 みやきん
〒039-2525
青森県上北郡七戸町字七戸329-1
TEL　0176-62-5100（代）
http://www.okashinomiyakin.com/
みやきん　検索

まちのカレンダー 4月

日	月	火	水	木	金	土
		1 ●入園を祝う会（道ノ上保育園） ●入園式（明照・城北・城南・榎林・天間みどり保育園）	2	3	4	5
6	7 ●七戸高校入学式 ●３か月児健診（公立七戸病院健康管理センター） ●入学式・始業式（町内小・中学校）	8 ●七戸幼稚園入園式午前10時～ ●１学期始業式（七戸高校） ●入学式・始業式（七戸養護学校）	9 ●七戸幼稚園1学期始業式 ●暮らしの相談（社会福祉協議会要予約）	10	11	12 ●ほのぼの広場（天寿園）
13	14 ●３歳児健診（天間林保健センター）	15 ●３か月児股関節脱臼検査（公立七戸病院健康管理センター）	16 ●行政・人権合同相談9：00～12：00（本庁舎２階第3会議室）（七戸庁舎３階第1・２会議室）	17	18	19 ●第９回増山杯記念ソフトテニス大会（天間林運動公園） ●第50回記念四市三郡七戸桜花記念講演（柏葉館）
20 ●第50回四市三郡七戸桜花柔道大会（七戸体育館）	21 ●３か月児健診（公立七戸病院健康管理センター）	22 ● 第10回七戸町長杯ゲートボール大会（屋内スポーツセンター）	23 ● 移動年金相談（野辺地町中央公民館） ●法律相談（社会福祉協議会　要予約）	24	25	26 ●ほのぼの広場（天寿園） ●春のおはなし会 ●第33回七戸町はつらつ少年サッカー大会（U-12 七戸運動公園）
27 ●第33回七戸町はつらつ少年サッカー大会（U-12 七戸運動公園）	28	29 ◆昭和の日	30 ●乳児相談・１歳６か月児健診（天間林保健センター）	5/1	2	3 ◆憲法記念日 ●レールバスとあそぼう２０１４（南部縦貫鉄道旧七戸駅）～5日まで
4 ◆みどりの日	5 ◆こどもの日	6 ◆振替休日	7	8	9	10 ●ほのぼの広場（天寿園）

ぐるっとNAVI 上十三・十和田湖 広域定住自立圏情報

みさわ桜まつり

期　日　点灯期間：４月29日（火）（祝）～５月６日（火）（祝）
場　所　中央公園（三沢市桜町）
問合せ　（一社）三沢市観光協会☎0176－59－2311

ろくのへ春まつり

期　日　４月下旬～５月上旬
場　所　舘野公園、奥入瀬川むつみ河川公園付近
問合せ　六戸町観光協会（役場産業課内）☎0176－55－3111

2014たのしむべ！フェスティバル

期　日　５月10日（土）、11日（日）
場　所　大石総合運動公園
問合せ　六ヶ所村役場　商工観光課（六ヶ所村観光協会 事務局）☎0175－72－2111

十和田市春まつり

期　日　４月20日（日）～５月５日（月）
場　所　十和田市官庁街通りほか
問合せ　（一社）十和田市観光協会☎0176－24－3006

2/21 向町町内会が雑巾寄附

向町町内会会長の山本順治さんとほのぼの交流協力員の小舘たまさんが、ほのぼの交流会活動で作成した雑巾を、城南小学校（添ノ澤直人校長）に寄贈しました。

この日、寄贈された雑巾は全部で250枚。これまで寄贈したものと合わせると、通算1,260枚になりました。雑巾を受け取った城南小学校保健委員長の田村さくらさんと副委員長の岡村葉奈さんは、「大事に使います。ありがとうございます」と感謝の言葉を述べました。

▲丁寧に作られた雑巾を贈呈

3/17 天間西小学校が天寿園に車いすを寄贈

天間西小学校（乙山和子校長）は、体験学習などで交流している天寿園に車いすを寄贈しました。この車いすは、平成１１年から続けているプルタブ回収活動による資金で購入したもの。児童を代表して車いすを贈呈した児童会長の鳥谷部泰成君とボランティア委員長の蛯名柊弥君は、「ずっと続いてきたものが形になってうれしい。役に立ててもらいたい」と話していました。

▲天寿園から感謝状を受け取る鳥谷部君（左）と蛯名君（右）

3/4 山谷琉維（るい）君が文部科学大臣賞を受賞

城南小学校２年生の山谷琉維（るい）君が、第50回全国児童才能開発コンテスト作文部門小学校低学年の部（公益財団法人才能開発教育研究財団主催）で文部科学大臣賞を受賞し、町長に喜びを報告しました。また、併せて城南小学校が学校奨励賞を受賞しました。

受賞した作文は、「ぼくのこっせつ日記」。本を読むのも作文をするのも好きで、好きな教科は算数だという山谷君。青森市で行われた表彰式では、大勢の方々の前で、堂々と作文を読み上げていました。

▲町長に受賞を報告した山谷琉維くん（中）

町の統計

平成26年２月28日現在

★人口と世帯

男	8,164人	（－16）
女	8,811人	（－15）
計	16,975人	（－31）
世帯数	6,811世帯	（－8）

（　）内は前月比

★交通事故

件数	4件	（7件）	〈－1〉
傷者	8人	（11人）	〈±0〉
死者	0人	（0人）	〈±0〉

★町内の火災

建物	1件	（4件）〈－1〉
林野・その他	0件	（0件）〈±0〉

（　）内は１月からの累計
〈　〉内は平成25年同月末比

お詫びと訂正

広報３月号でお知らせした「デジサポが地上デジタル放送受信のお手伝いをします」の問合わせ先に誤りがありましたのでお詫びして訂正します。

総務省
地デジコールセンター
0570-07-0101

●発行日　平成26年４月１日　●発行者　七戸町企画調整課　〒039－2792青森県上北郡七戸町字森ノ上131－4　TEL 0176－68－2940（この広報は再生紙を使用しています）